

種別	締固土坪	使用時間	消費油量	運轉人夫	附記
鋼土		時	升	人	
雜土	立坪				
計					

六一立坪當使用成績

種別	時間	油量	量	經費	附記
鋼土				圓	
雜土	時				

右報告候也

大正 年 月 日

何郡何村(町)何々耕地整理組合(耕地整理施行地區)

組合長(施行委員長若ハ施行者) 何

某印

廣島縣知事宛

●耕地整理事務取扱規程

(大正六年三月二十日)  
(廣島縣告示第百八號)

耕地整理事務取扱規程左ノ通定ム

耕地整理事務取扱規程

第一條 耕地整理法第五十條ニヨリ耕地整理組合ヲ設立セムトスル者ハ第一號様式同法第三條ニ依リ耕地整理ヲ施行セムトスル者ハ第二號様式ニ依リ申請書ヲ知事ニ差出スヘシ

第二條 耕地整理法施行規則第二十一條ニ依ル收支豫算書並第二十二條第六十五條第六十六條及第六十七條ニ依ル收支決算書ハ第三號様式其ノ事業報告書ハ第四號様式ニ依リ之ヲ調製スヘシ收支豫算書ハ每事業年度開始ノ三十日前收支決算書及事業報告書ハ每事業年度經過後六十日以内ニ知事ニ差出スヘシ但シ耕地整理法施行規則第六十六條及第六十七條ニ依ルモノハ其ノ事由發生後十五日以内ニ又初年度ニ於ケル收支豫算書ハ耕地整理施行又ハ耕地整理組合設立認可アリタルトキ遲滞ナク之ヲ差出スヘシ

第九編 産業 第五章 耕地整理

第三條 前條ノ規定ハ一人施行者ニ之ヲ準用ス

第四條 耕地整理地區變更認可申請書ニハ耕地整理法施行規則第六十五條ニ規定セル書類ノ外組合設立又ハ整理施行認可申請書添附書類ニ準スル書類ヲ添附スヘシ

第五條 一人施行ヲ共同施行ニ變更スルノ認可申請書ニ添附スヘキ書類中耕地整理法施行規則第二十八條第一項第四號ニ該當スルモノハ組合設立認可申請書添附書類ノ様式ニ依リ作製スヘシ

第六條 耕地整理施行ノ認可アリタルトキハ遲滞ナク耕地整理組合ニ在リテハ其ノ事務所共同施行ニ於テ施行委員長ヲ置クモノニ在リテハ其ノ住所、氏名ヲ届出ツヘシ其ノ變更アリタルトキ亦同シ

第七條 耕地整理施行地區ヲ數區ニ分チタル場合ハ第一條乃至第四條及第十九條ニ依ル書類ハ各區毎ニ之ヲ調製スヘシ

第八條 會計年度ハ總テ事業年度ニ依ルヘシ

第九條 收入支出ハ左ノ帳簿ヲ設ケテ之ヲ整理スヘシ但シ夫役現品ヲ課セサルモノ又ハ借入金ヲ爲ササルモノニ在リテ



- 第三號及第六號ノ帳簿ヲ省略スルコトヲ得
  - 一 現金受拂簿 第五號様式(イ)
  - 二 整理費賦課徴收簿 同 號様式(ロ)
  - 三 夫役現品賦課簿 同 號様式(ハ)
  - 四 收入整理簿 同 號様式(ニ)
  - 五 支出整理簿 同 號様式(ホ)
  - 六 負債金整理簿 同 號様式(ヘ)
  - 七 保證金整理簿 同 號様式(ト)
  - 八 備品臺帳 同 號様式(チ)
  - 九 消耗品受拂簿 同 號様式(リ)
  - 十 通信運搬費受拂簿 同 號様式(ヌ)
- 前項各號ノ外整理上必要ナル補助簿及書類ハ適宜之ヲ調製スルコトヲ得
- 第十條 會計ニ關スル證憑書類ハ科目毎ニ仕拂年月日ノ順序ニ依リ編綴シテ之ヲ保存スヘシ
- 第十一條 會計ニ關スル證憑書類ノ文字ハ改竄スルコトヲ得ス

第十二條 會計ニ關スル帳簿又ハ證憑書類亡失シタルトキハ遲滞ナク其ノ事由、年月日、帳簿書類ノ名稱及員數ヲ知事ニ届出ツヘシ

第十三條 費用及夫役現品ニ代ルヘキ金錢ノ分賦收入ヲ爲サムトスルトキハ第六號様式ノ納入告知書ヲ納付人ニ發スヘシ

耕地整理法第七十九條ニ依リ市町村ニ徵收方ヲ請求セムトスルトキハ第七號様式ノ請求書ヲ當該市町村長ニ差出スヘシ

第十四條 金錢ヲ收入スルトキハ會計掛之ヲ受領シ領收證ヲ交付スヘシ

會計係金錢ノ收入ヲ爲シタルトキハ收入後、三日以内ニ組合長又ハ施行委員長ニ報告スヘシ

第十五條 金錢ノ支拂ヲ要スルトキハ債主ヨリ請求書ヲ徵シ組合長又ハ施行委員長之ヲ審査シタル後會計掛ニ支拂方ヲ通知スヘシ

會計掛前項ノ通知ヲ受ケタルトキハ領收證ヲ徵シテ拂渡ス

- 第十六條 第十四條及第十五條ノ收入支出ハ當該帳簿ニ其ノ金額若ハ員數、年月日、事由及氏名ヲ記入シ出納ヲ明ニスヘシ
- 第十七條 金錢ノ出納ハ事業年度終了後三十日ヲ以テ閉鎖スヘシ
- 會計掛ハ出納ノ閉鎖後二十日以内ニ收支決算書ヲ作成シ帳簿及證憑書類ヲ添ヘ組合長又ハ施行委員長ニ差出スヘシ
- 第十八條 第九條乃至第十六條及第十七條第二項ノ規定ハ一人施行者ニ之ヲ適用セス
- 第十九條 耕地整理法施行規則第三十三條第一號ノ事項又ハ組合員ニ異動ヲ生シタルトキハ直ニ其ノ旨ヲ知事ニ届出ツヘシ

第一號様式(用紙美濃紙)

耕地整理組合設立認可申請書

耕地整理施行ノ爲何都市何町村何々ニ於テ何々耕地整理組合ヲ設立致度候間國有地編入(其他何々)共併テ御認可相成度關係圖書相添ヘ此段申請候也

第九編 産業 第五章 耕地整理

第二十條 耕地整理工事完了後三十日以内ニ第八號様式ニ依リ耕地整理法第十一條ニ依ル新舊國有地取調書ヲ作り知事ニ届出ツヘシ

第二十一條 換地處分認可申請書ニハ法令ニ規定セルモノノ外從前ノ土地及換地ノ評定價額算出書並整理後ノ國有地ノ地目別面積調書ヲ添附スヘシ

換地説明書及整理確定圖ハ正副二通ヲ添附スヘシ

第二十二條 地價ノ配賦及登記濟ノ通知ヲ受ケタルトキハ遲滞ナク知事ニ報告スヘシ

附則

明治四十三年告示第二百號耕地整理事務取扱規程ハ之ヲ廢止ス



年 月 日

住 所

申請者 氏 名

(申請者二名以上ノトキハ連署捺印ノコト)

廣島縣知事宛

組合設立認可申請書添附書類

添 附 書 類 並 綴 順	書 式	附 記
一 整理施行前後ノ地目別面積、地價、筆數	(イ) 號様式ニ依ル	一通
二 土地各筆ノ字、番號、地目、水面ノ位置	(ロ) 號様式ニ依ル	一通
三 組合員タルヘキ者ノ土地所有者、地上權者、賃借權者、豫約開墾者又ハ埋立、干拓ハ許可ヲ受ケタル者ノ所有權其ノ他權利ノ目的タル土地又ハ水面ノ權利別地目別ノ面積及地價若ハ假地價	(ハ) 號様式ニ依ル	一通
四 組合員タルヘキ者ニシテ組合設立ニ同意シタル者ノ總數及其ノ土地水面ノ總面積、總地價、假地價ヲ付シタルモノアルトキハ假地價	(ニ) 號様式ニ依ル	一通
五 整理地區ヨリ特ニ除斥シタル土地アルトキハ其ノ表示及理由	(ホ) 號様式ニ依ル	一通
六 耕地整理法第四十四條第一項ノ土地アルトキハ其ノ表示	(ヘ) 號様式ニ依ル	一通
七 同意證	(ト) 號様式ニ依ル	一通

八 耕地整理法第四十三條第一項第一號乃至第三號該當ノ土地ニ付編入認許又ハ同意アリタルコトヲ證スル書面	(リ) 號様式ニ依ル	一通
九 組合員タルヘキ地上權者永小作權者、賃借權者、豫約開墾者アルトキハ土地所有者及貸借人ノ同意及埋立、干拓ノ許可ヲ受ケタル水面アルトキハ其ノ許可ヲ證スル書面	(リ) 號様式ニ依ル	一通
十 耕地整理法第四十三條第一項第四號乃至第八號ノ土地アルトキハ其ノ編入ニ付土地所有者、關係人及其ノ土地ニ存スル建物ニ付登記シタル權利ヲ有スル者ノ同意ヲ證スル書面	(ヌ) 號様式ニ依ル	一通
十一 特別ノ價值又ハ用途アル土地アルトキハ其ノ編入ニ付土地所有者及關係人ノ同意ヲ證スル書面其ノ同意ヲ得サルトキハ其ノ價值又ハ用途アル土地所有者、關係人ノ氏名若ハ名稱並同意セサル事由及之ヲ編入スルニ非サレハ耕地整理ヲ適當ニ施行スルコト能ハサル事由ヲ記載シタル書面	(ル) 號様式ニ依ル	一通
十二 耕地整理法第十一條第一項ノ土地編入調査	(チ) 號様式ニ依ル	一通
十三 設計書		一通
十四 規約		一通

備考

一 凡テ差出スヘキ書類ハ其ノ目錄ヲ添附スヘシ本表中十三及十四ノ書類ハ地區總面積五十町歩以上及特種工事(揚水機、溜池、伏越、隧道、頭首工)費三千圓以上ノモノハ正副二通ヲ要ス

(イ) 號様式



(イ) 整理施行前後ノ地目別面積地価筆數

道 路	計	小計	(測量減増)	小河	海	湖	原野	山林	宅地	畑	田	面 積		地 目	
												町	圓		
													面	地	整
													積	積	理
													地	前	ノ
													價	土	
													筆	地	
													數	筆	數
														面	整
														積	理
														地	後
														筆	ノ
														數	土
															地
															數

合 計	計	耕 地 整 理 法 第 一 十 一 條 ノ 土 地			
		堤 塘	溝 渠	溜 池	何 々

備考

- 一 整理施行前ノ土地各筆又ハ水面ノ實測面積ハ地目別面積欄内ニ朱書ヲ以テ併記スヘシ
- 二 土地又ハ水面ノ假地價ハ地價欄ニ記載スヘキ地價中ニ之ヲ算入スヘシ此ノ場合ニ於テハ内書トシテ地目別地價欄ニ朱書ヲ以テ併記スヘシ
- 三 外書ノ面積ハ本地ノ地目別ヲ記載シタル欄内ニ朱書ヲ以テ之ヲ併記スヘシ
- 四 整理施行後ノ面積ハ設計書内ノ面積ト一致スヘシ
- 五 合計面積ハ整理前後共一致スヘシ

(ロ) 號様式  
土地各筆字番號地目水面ノ位置







合	評	
	計	何
計	何	

備考

- 一 實測面積及外書面積ハ面積欄内ニ朱書ヲ以テ併記スヘシ
- 二 假地價ハ地價欄中ノ地價ニ算入シ尙内書トシテ朱書ヲ以テ併記スヘシ

(ニ)號様式

組合員タルヘキ者ニシテ組合設立ニ同意シタル者ノ總數及其ノ土地水面ノ總面積及總地價

種	別	面	積	地	價	組合設立ニ同意シタル者ノ總數
計	面		町	圓		

備考

- 一 實測面積及外書面積ハ面積欄内ニ朱書ヲ以テ併記スヘシ

(ホ)號様式  
二 假地價ハ地價中ニ算入シ尙内書トシテ朱書ヲ以テ併記スヘシ

整理施行地區ヨリ特ニ除外シタル土地及其ノ理由

字	番	號	地	目	除外シタル事由ノ要領

(ハ)號様式

特別ノ價值又ハ用途アル土地ノ表示及關係事項

字	番	號	地	目	所有者	關係人	關係事項	特別ノ價值又ハ用途	土地所有者及關係人ノ同意セサル事由及之ヲ編入セザルハ適當ニ整理施行スル能ハサル事由



(ト) 號様式

同意證

今般私共組合員タルヘキ者ノ權利ヲ有スル土地水面ヲ何々耕地整理組合地區ニ編入シ別冊設計書並規約ニ依リ組合設立ニ同意ヲ表シ候ニ付署名捺印候也

年	月	日	住所	署名
			住	何
			住	何

(ニ) 號様式

同意證

今般私共組合員タルヘキ者カ未成年者若ハ禁治産者ナルトキハ親權者又ハ後見人ノ同意ヲ要ス但シ親權者カ母ナルトキハ親族會ノ同意ヲ求ムルコトヲ要ス

年	月	日	住所	署名
			住	何
			住	何

備考

- 一 郡市町村又ハ區有ノ土地ニ付テハ管理者カ同意ヲ爲ス以前ニ其ノ郡市町村區會ノ同意アルコトヲ要ス
- 二 社有ノ土地同意ニ付テハ社掌及氏子總代二名以上ノ調印ヲ要ス
- 三 寺有ノ土地ノ同意ニ付テハ住職及檀徒總代二名以上ノ調印ヲ要ス

四 組合員ト爲ルヘキ者カ未成年者若ハ禁治産者ナルトキハ親權者又ハ後見人ノ同意ヲ要ス但シ親權者カ母ナルトキハ親族會ノ同意ヲ求ムルコトヲ要ス

五 組合員ト爲ルヘキ者カ有夫ノ婦ナルトキハ夫ノ許可ヲ要ス

(リ) 號様式

組合員タルヘキ地上權者、賃借權者、豫約開墾者ノ土地所有者賃貸人ノ同意證

字	番	地	權	組	土
廣	一	田	利	合	地
島			示	員	所
				タ	有
				ル	者
				ヘ	又
				キ	ハ
				者	賃
				ノ	貸
				氏	人
				名	ノ
					氏
					名
計					

今般右ノ地所別冊設計書規約ニ依リ何々耕地整理組合地區ニ編入ノ上組合設立ニ同意ヲ表シ候證トシテ左ニ署名捺印候也

年	月	日	住所	署名
			住	何
			住	何



(ヌ) 號様式

建物アル宅地編入同意證

何	何	字	番	號	地	目	工	作	物	ノ	建	物	所	有	者	ノ	第	三	權	利	者	土	地	所	有	者	ノ	比	名
何	何	一	宅	地	家	屋	一	何	何	某	何	某	何	某	何	某	何	某	何	某	何	某	何	某	何	某	何	某	何

今般右ノ地所別册設計書、規約ニ依リ何々耕地整理組合地區ニ編入ノ上組合設立ニ同意ヲ表シ候證トシテ左ニ署名捺印候也

年	月	日	住	所	土地所有者	何	某
			住	所	建物所有者	何	某
			住	所	第三權利者	何	某

備考

一 耕地整理法第四十三條第一項第四號乃至第七號ノ土地ニ付テハ右ニ準シテ之ヲ調製スヘシ

二 墳墓地、古墳墓地ノ編入同意ニ付テハ豫メ監督官廳ノ改築、合併、移轉及廢止ノ許可ヲ受クルコトヲ要ス

三 社寺境内地ノ編入同意ハ社掌又ハ住職及氏子總代又ハ檀徒總代二名以上ノ調印ヲ要ス

(ル) 號様式

特別ノ價值又ハ用途アル土地ノ編入同意證

今般私共ノ所有又ハ關係人タル特別ノ價值又ハ用途アル土地ヲ何々耕地整理組合地區ニ編入シ別册設計書規約ニ依リ組合設立ニ同意ヲ表シ候證トシテ左ニ署名捺印候也

年	月	日	住	所	土地所有者	何	某
			住	所	關係人	何	某

(チ) 號様式

耕地整理法第十一條第一項ノ土地編入調書

字	地	目	面	積
何	何	何	何	何
何	何	何	何	何
何	何	何	何	何
何	何	何	何	何



合 計	計			
	何	道	溝	堤
	何	路	渠	塘

備考

一 當該類書ニハ關係市町村會ノ決議ニ依ル承諾書ノ添附ヲ要ス  
第二號様式 耕地整理施行認可申請書

今般何郡市何町村何々ニ於テ耕地整理施行致度候間國有地編入合併テ御認可相成度耕地整理法第三條ニ依リ同法施行規則第八條第九條第二十八條ノ事項ヲ具シ關係圖書相添此段申請候也

年 月 日

住 所

施 行 者 何

某 印

(共同施行ノ場合ハ連署捺印ノコト)

知 事 宛

整理施行認可申請書添附書類

添 附 ス へ キ 書 類 及 綴 順	書 式	附 記
一 事業ノ範圍ヲ記載シタル書面		一通
二 整理施行前後ノ地目別、面積、地價、筆數	耕地整理組合設立認可申請書添付書類(イ)號様式ニ依ル	一通
三 土地各筆ノ字、番號、地目、水面ノ位置	(ロ)號様式ニ依ル	一通
四 整理施行者タルヘキ土地所有者、地上權者、永小作權者、賃借權者豫約開墾者、又ハ埋立、干拓ノ許可ヲ受ケタル者ノ所有權其ノ他ノ權利ノ目的タル土地又ハ水面ノ權利別地目別面積及地價若ハ假地價	(ハ)號様式ニ依ル	一通
五 整理施行地區ヨリ特ニ除斥シタル土地アルトキハ其ノ表示及事由	(ホ)號様式ニ依ル	一通
六 耕地整理法第四十三條第一項第一號乃至第三號ノ土地アルトキハ其ノ編入認許又ハ同意アリタルコトヲ證スル書面		一通
七 耕地整理法第四十三條第一項第四號乃至第八號ノ土地アルトキハ其ノ土地ニ存スル建物ニ付登記シタル權利ヲ有スル者ノ同意ヲ證スル書面	同 (ヌ)號様式ニ依ル	一通
八 整理施行地ノ關係人ノ同意ヲ證スル書面	(イ)號様式ニ依ル	一通
九 整理施行者タル地上權者、賃借權者、豫約開墾者アルトキハ其ノ土地所有者及貸貸人ノ同意及埋立、干拓ノ許可ヲ受ケタル水面アルトキハ其ノ許可ヲ證スル書面		一通



十	耕地整理法第十一條第一項ノ土地編入調査	耕地整理組合設立認可申請書添附書類(子)號樣式ニ依ル	一通
十一	設計書		一通
十二	規約		一通

備考

- 一 共同施行ニ在リテハ一號一人施行ニ在リテハ十二號ノ書類ノ添附ヲ要セス
- 二 本表中十一號十二號ノ書類ハ地區總面積五十町歩以上及特種工事(揚水機、溜池、伏越、隧道、頭首工)費三千圓以上ノモノハ正副二通ヲ要ス

(イ)號樣式

同意證		字	番	號	地	目	權利ノ表示	關係人ノ住所氏名	土地所有者ノ住所氏名

右ノ地所ヲ何々耕地整理施行地區ニ編入シ整理ニ同意ヲ表シ候證トシテ左ニ署名捺印候也

年 月 日

住所	關係人氏名
住所	關係人氏名

第三號樣式

大正何年度何郡市何町村何々耕地整理組合(施行地區)收算書

科 目	收入		備 考
	本年度	前年度	
第一款 組合員負擔金	圓	圓	
第一項 整理費負擔金			
第二項 維持管理費負擔金			
第二款 補助金			
第一項 縣補助金			
第二項 郡補助金			
第三項 市町村補助金			
第三款 雜收入			
	比 較		
	增	減	



計	科目	支出		比較	備考
		本年	前年		
第一項	不用品賣却代				
第二項	延滯利子				
第三項	手 數 料				
第四項	預金利息				
第四款	寄 附 金				
第一項	寄 附 金				
第五款	繰 越 金				
第一項	繰 越 金				
第六款	借 入 金				
第一項	低利資金				
第二項	何 々				
第一款	事務費				

第一項	役員報酬				
第二項	手 當				
第三項	諸 備 費				
第四項	旅 費				
第五項	備 品 費				
第六項	消耗品費				
第七項	通信運搬費				
第八項	測量製圖費				
第九項	雜 費				
第二款	會 議 費				
第一項	總 會 費				
第二項	組合會費				
第三項	評議員會費				
第四項	雜 費				
第三款	工 事 費				







地目	事項	町	町	町	町
田					
畑					
山林					
何々					
計					

三 工事完了ノ前後ニ分チ整理前後ヲ比較シタル田畑及耕地整理法第十一條ノ土地面積

種別	總面積	田		畑	
		整理前	整理後	整理前	整理後

耕地整理法第十二條ノ土地

備考

種別欄ハ地區ノ状態ニ依リ工事完了後工事中工事著手前ト記載スヘシ

四 工事完了又ハ進捗ノ程度

工事ノ種別	進捗ノ程度

五 土地利用ノ狀況

地目	利用ノ狀況

六 會議ノ種類開會ノ日時決議ノ要領

會議ノ種類	開會ノ日時	決議ノ要領
總會		
評議員會		
組合會		
總會		
旅行委員會		

七 處務ノ要領

項	目	摘	要



換地處分認可	整理後ノ土地ノ評價	工事完了	規約變更	地區變更	設計變更	起債認可	稅務署申告	工事著手	從前ノ土地ノ評價	技術員書記ノ任免	分擔事務員ノ氏名	役員選任認可	組合設立認可	調査設計

地價配當	登記完了	其他
------	------	----

八 費用及夫役現品ノ分賦收入ノ狀況

甲 費用

分賦總額	直接徵收	法第七十九條ニ依ル徵收	計額	未徵收額	賦課率
圓	圓	圓	圓	圓	

乙 夫役

種別	分賦總額	直接徵收	法第七十九條ニ依ル徵收	計額	未徵收額	賦課率
男	人	人	人	人	人	
女						

丙 現品

種別	分賦總額	直接徵收	法第七十九條ニ依ル徵收	計額	未徵收額	賦課率







年	延滞	領收	月	日	延滞	領收	月	日
	利子							

第五號樣式(ハ)

夫役現品賦課簿

第	反別	地價	割割	地面	積	賦課	期日	賃	金	納了	濟期	日	備	考

第五號樣式(ニ)

收入整理簿

年	月	日	摘要	預算	額	收入	額	未收入	額

備考

- 一 本帳簿ハ收入科目毎ニ口座ヲ設クヘシ
- 二 摘要欄ニハ收入事由及其ノ受取先ヲモ明記スヘシ
- 三 日計月計並累計ヲ朱書シ年度毎ニ小口ヲ改メ又ハ別冊トスヘシ

支出整理簿

番	號	年	月	日	摘要	預算	額	支出	額	差引	殘高

備考

- 一 本帳簿ハ支出ノ科目毎ニ口座ヲ設クヘシ
- 二 摘要欄ニハ支出ノ事由及其ノ支拂先ヲモ明記スヘシ
- 三 日計月計並累計ヲ朱書シ年度毎ニ小口ヲ改メ又ハ別冊トスヘシ

負債金整理簿



年	月	日	摘要	借入金	償還額	現負債額	備考
	月	日		圓	圓	圓	
	月	日					

第五號樣式(ト)

保證金整理簿

年	月	日	身元保證金	摘要	差入	備考
	月	日	圓		人	
	月	日				
	月	日				

第五號樣式(チ)

備品臺帳

購入年月日	番號	品名	目數	量價	格	備考

第五號樣式(リ)

消耗品受拂簿

月	日	摘要	受高	拂高	用途	受領印	残高

備考

一 本帳簿ニハ品目毎ニ口座ヲ設クヘシ

第五號樣式(ヌ)

通信運搬費受拂簿

月	日	受高	發信先	發信元	種類	量目	金額	残高
		圓					圓	



第六號樣式

第何號	第何款	何々	納付人	何	第何期	分	某
大正	何年	度	何	何	期	分	某
一何々 但 右大正何年何月何日限り本組合本地區會計係何某へ納付スヘシ 大正何年何月何日 何郡市何町村何々耕地整理組合 組合長 何 某							
第何號	第何款	何々	納付人	何	第何期	分	某
大正	何年	度	何	何	期	分	某
一何々 右領收候也							

通 知 書

第何號	第何款	何	納付人	何	第何期	分	某
大正	何年	度	何	何	期	分	某
大正何年何月何日 何郡市何町村何々耕地整理組合 會計係 何 某 但 右告知書領收候也 大正何年何月何日 何郡市何町村何々耕地整理組合 組合長 何 某 殿							

第七號樣式

第何號	第何款	何	納付人	何	第何期	分	某
大正	何年	度	何	何	期	分	某



大正何年何月何日 第何期分

一何々

但 一納入年月日 大正何年何月何日

右徵收ノ上本組合會計掛何某ニ交付方御取計相成度耕地整理法第七十九條ニ依リ請求候也

何那市何町村何々耕地整理組合  
組合長 何 某

何市町村長宛

第何號	第何款	何々	納付人	何
大正何年何月何日	第何期分	何	何	某

一何々

右領收候也

大正何年何月何日

何那市何町村何々耕地整理組合

會計掛 何 某

何市町村長宛

第八號様式

何々耕地整理組合(施行)地區新舊國有地取調書

計	民有地トナルヘキ國有地			國有地トナルヘキ民有地			備考
	所在地名	舊地目	新地目	所在地名	舊地目	新地目	
			町			町	
			積			積	

右ハ豫テ耕地整理組合(施行)地區ニ編入ノ義御認可相成候處工事完了ノ結果耕地整理法第十一條ニ該當セル新舊國有地前記ノ通ニ有之候條此段及御届候也

年 月 日

組合長 氏 名 印  
(整理施行者又ハ施行委員長)

知事 宛

備考

本書ニハ明治四十三年五月二十一日日本縣訓令第四號ニ依リ評價書ノ添附ヲ要ス

第九編 產業 第五章 耕地整理



●耕地整理地區内ニ編入スル土地  
又ハ施設スル工事等ニ關スル取  
扱規程

(大正五年四月二十五日)  
(廣島縣令第二十號)

耕地整理地區内ニ編入スル土地又ハ施設スル工事等ニ關スル  
取扱規程左ノ通り定ム

耕地整理地區内ニ編入スル土地又ハ施設スル  
工事等ニ關スル取扱規程

第一條 耕地整理地區内ニ編入スル土地又ハ施設スル工事其  
ノ他ノ行爲ニシテ法令ノ規定ニ依リ知事ノ許可、認許若ハ  
認可ヲ受クヘキモノハ耕地整理施行認可申請書ニ其ノ事項  
ヲ併記スヘシ

前項併記事項ニ對スル關係圖書ハ之ヲ添付スヘシ但シ耕地  
整理施行認可申請書ニ添付セル圖書ヲ以テ併用シ得ルモノ  
ハ此ノ限ニ在ラス

第二條 前條ニ依リ耕地整理施行ノ認可ヲ受ケタル者ハ其ノ

地區内ニ編入スル土地又ハ施設スル工事其ノ他ノ行爲ニ付  
許可、認許若ハ認可ヲ受ケタルモノト看做ス  
第三條 前二條ノ規定ハ耕地整理地區變更ノ場合ニ之ヲ準用  
ス

附則

大正二年六月廣島縣令第三十五號國有地ヲ耕地整理施行地區  
ニ編入取扱規程ハ本令施行ノ日ヨリ之ヲ廢止ス

●耕地整理事務取扱規程第四號樣  
式届出ニ評價書添付ノ件

(明治四十三年五月三十一日)  
(廣島縣訓令士第四號)

郡 役 所 市 役 所  
町 村 役 場

明治四十三年五月本縣告示第二百號耕地整理事務取扱規程第  
四號樣式ノ届書ヲ受ケタルトキハ其届書ニ記載ノ事實相違ナ  
キヤ否調査ヲ遂ケ且ツ評價委員ヲシテ價格ヲ評價セシメ其評  
價書添付差出スヘシ

●耕地整理事業ニ關スル報告ノ件

(昭和二年二月四日)  
(農第一、一八四號依命通牒)

内務部長ヨリ各耕地整理施行者宛

耕地整理事業ニ關シ毎年其ノ狀況ニ付調査ノ必要有之候條左

記

第一號樣式

經費決算一覽表

區 名	何 區	何 區	最近一箇年度決算額		累年決算額總計	
			工 事 費	其ノ他一 切ノ費用	工 事 費	其ノ他一 切ノ費用
計			圓	圓	圓	圓

一 規約ヲ以テ地區ヲ數區ニ分ケタルモノニ在リテハ各區毎ニ記載シ集計スヘシ

二 夫役現品ハ之ヲ金錢ニ換算シタル額ヲ算入スルコト

記樣式ニ依リ翌年一月三十一日迄ニ(本年ニ限り二月二十五  
日迄)定期報告相成度此段及通牒候也



借入金状況表

借入先	利率	定期又ハ年賦償還ノ別借入總計	前年末現在	自一月一日借入總計	自一月一日償還總計	本年未現在
計						

- 一 本表ハ借入先ヲ勸業銀行、農工銀行、地方銀行、町村若ハ公共團體、個人若ハ其ノ他ト区分シ借入利率別及定期又ハ年賦償還別ニ記載スルコト
- 二 借入金低利資金ナルトキハ特ニ資金(耕地整理事業資金、旱害救済資金、水害救済資金)ノ種別ヲ借入先ノ欄ニ朱書ヲ以テ傍記スヘシ
- 三 償還總計欄ノ記載ハ元金ヲ墨書シ利子ハ朱書ヲ以テ傍記スヘシ

● 國有二編入スヘキ土地ハ市町村  
字地目等申報ノ件

(明治四十一年十月二日)  
廣島縣令第二百二十號

耕地整理法(第十條)ニ依リ交付ヲ受クヘキ國有地及代地トシテ國有二編入スヘキ土地ハ工事完了後當該整理委員ヨリ郡市町村大字及字名新舊地目面積ヲ取調其土地所在ノ市役所町村役場(郡ハ郡役所)ヲ經テ當廳ニ申報スヘシ  
(經由ノコト)

● 耕地整理委員ノ申報書ヲ受理シ  
タルトキ評價書添附ノ件

(明治四十一年十月二日)  
廣島縣訓令第十號

【郡 役 所】 市 役 所  
町 村 役 場

明治四十一年十月本縣令第二百二十號ニ依リ耕地整理委員ノ申報書ヲ受理シタルトキハ其書面ニ記載ノ事實相違ナキヤ否調

查テ遂ケ且評價委員ヲシテ價格ヲ評定セシメ其評價書添付差  
出スヘシ

● 臨時農業水利改良事務所處務規程

(大正十五年十一月八日)  
訓令農第六十五號

昭和二二年三月訓令農第五號改正

内 務 部

臨時農業水利改良事務所處務規程左ノ通定メ大正十五年十月一日ヨリ之ヲ施行ス

臨時農業水利改良事務所處務規程

第一條 本所ハ農業水利改良事業ニ關スル事務ヲ掌ル

第二條 本所ニ左ノ職員ヲ置ク

所長 一名 (地方農林技師又ハ農林技手ヲ以テ之ニ充ツ)

所員 若干名 (農林主事補、農林技手ヲ以テ之ニ充ツ)

第三條 所長ハ上司ノ命ヲ承ケ所務ヲ處理シ所員ヲ指揮監督ス

所員ハ所長ノ命ヲ承ケ庶務又ハ技術ニ從事ス



第九編 産業 第五章 耕地整理

所長事故アルトキハ上席所員其ノ事務ヲ代理ス

第四條 事務所ノ名稱、位置、管轄區域及其ノ變更廢置ハ之ヲ告示ス

第五條 本所ニ於テ掌理スヘキ事項左ノ如シ

- 一 調査、設計ニ關スル事項
- 二 工事監督ニ關スル事項
- 三 用地買収又ハ物件、補償ニ關スル事項
- 四 其ノ他特ニ命セラレタル事項

第六條 本所ニ左ノ簿冊ヲ整備スヘシ

- 一 日誌 (第一號樣式)
- 二 出勤簿 (第二號樣式)
- 三 出張命令簿 (第三號樣式)
- 四 文書整理簿 (第四號樣式)
- 五 豫算整理簿 (第五號樣式)
- 六 工費整理簿 (第六號樣式)
- 七 用地買収土地臺帳及地圖 (第七號樣式)
- 八 物件補償臺帳 (第八號樣式)

九 備品現在簿

- 一〇 消耗品受拂簿 (第九號樣式)
- 一一 材料品受拂簿 (第十號樣式)
- 一二 不用物件處分整理簿 (第十一號樣式)
- 一三 郵便切手整理簿 (第十二號樣式)
- 一四 郵便發送簿 (第十三號樣式)
- 一五 設計書及圖面 (第十四號樣式)
- 一六 工事出來形日表 (第十五號樣式)
- 一七 工事職工人夫並材料使用日計簿 (第十六號樣式)
- 一八 工事職工人夫使役明細書 (第十七號樣式)
- 一九 工事用材料及勞力單價調査簿 (第十八號樣式)
- 二〇 請負人名簿 (第十九號樣式)
- 二一 傭人任負簿 (第二十號樣式)
- 二二 所員名簿 (第二十一號樣式)
- 二三 其ノ他必要ナル簿冊 (第二十二號樣式)

第七條 所長ハ左ノ事項ニ限り専決處理スルコトヲ得

一 職員ノ事務分掌

二 職員ノ管内出張

- 三 職員ノ病氣缺勤、忌引、除服出仕賜暇
- 四 小使、給仕、工手及職工人夫ノ傭入又ハ解傭
- 五 價額金貳百圓未満ノ物品ノ購入若ハ修理及不用物件ニシテ評定價額金貳拾圓未満ノモノノ賣却處分又ハ價值ヲ有セサル物件ノ棄却處分
- 六 運賃金五拾圓未満ノ工事用材料器具機械其ノ他ノ運搬
- 七 非常災害ノ應急處置但シ一箇所ノ應急經費金五百圓以上ヲ要スト認ムルトキハ此ノ限ニ在ラス
- 八 特ニ検査員ヲ派遣スル場合ヲ除キ直管工事ノ竣功若ハ請負金壹千圓未満ノ竣功検査又ハ工事用材料ノ檢收
- 九 工事又ハ工事用材料ノ部分検査
- 一〇 請負金壹千圓未満ノ工事ノ中止及解除
- 一一 其ノ他輕易ト認ムル事項

第八條 所長ハ別ニ規定アルモノヲ除クノ外左ノ事項ハ經伺ノ上之ヲ處理スヘシ

一 工事ノ請負又ハ其ノ變更ニ關スル事項

第九編 産業 第五章 耕地整理

二 設計ノ變更ニ關スル事項

- 三 用地買収又ハ物件補償ニ關スル事項
  - 四 工事ノ中止及其ノ解除ニ關スル事項
  - 五 經費ノ流用及豫算外支出ニ關スル事項
  - 六 物品ノ購入及不用品賣却ニ關スル事項
  - 七 職員ノ管外出張ニ關スル事項
- 前項第一號、第二號、第四號、第七號ノ事項ニシテ臨時急施ヲ要シ經伺ノ暇ナキトキハ所長之ヲ専決處理シ事後速ニ其ノ旨開申スヘシ
- 第九條 所長ハ左ノ各號ニ付報告スヘシ
- 一 工事ノ著手及竣功(即報第二十三號樣式)
  - 二 工事進捗ノ程度 (每一ヶ月分ハ翌月十日迄第二十四號樣式、毎年度分ハ年度終了後、ヶ月以内第二十五號樣式)
  - 三 工事ノ災害ノ狀況(即報第二十六號樣式)
  - 四 公務ニ依ル死傷ノ顛末(即報第二十七號樣式)
  - 五 第七條第一號乃至第六號ノ事項 (翌月五日迄第五號、第二十八號樣式、第六號、第二十九號、第三十號樣式)



- 六 第七條第七號乃至第九號ノ事項  
(検査檢收後五日以内 第七號ハ第三十一號様式  
 第八號ハ第三十二號第三十三號様式  
 又ハ執行後 第九號ハ第三十四號第三十五號様式)
- 七 第七條第十號ノ事項(即報第三十六號、第三十七號様式)
- 八 其ノ他必要ト認メタル事項

第十條 本所ニ於テ執行スル工事ハ左ノ各號ニ依リ之ヲ執行スヘシ

- 一 請負ニ付セントストルキハ道路工事執行手續及道路工事執行規則ヲ準用ス
- 二 直營ト爲ス場合ニ於テハ土木工事直營規則ヲ準用ス
- 三 仕様書ハ特ニ示スモノヲ除クノ外土木工事仕様書ヲ準用ス

第十一條 所長ハ所員ノ進退及處務ニ關シ意見アルトキハ内務部長ニ具申スヘシ

第十二條 所長ハ主管事務ニ關シ文書ノ往復ヲ爲スコトヲ得

第十三條 本所ニ於テ受理シ又ハ本所ヨリ發送スル文書ニハ

(第一號様式) 日誌

大正	何	年			
(表紙)					
日誌					
服部大池 支配地域農業水利改良事務所 大谷池					

所長	大正	年	月	日	主任
檢印					
一天	候	晴天其ノ他異狀			
二 所員ノ動靜	執務ノ大要、出張其ノ他				
三 來所員	職氏名				
四 工事	工事ノ種別、施行ノ概要				
五 請負	見積書ヲ徴シ及請負ヲ命シタル等ノ概要				
六 検査檢收	工事ノ竣功検査工事用材料検査檢收執行ノ大要				
七 其ノ他					

當該所名ノ頭文字ヲ冠シ何第1-1號トシ逐次番號ヲ附シ  
 文書整理簿ニ登錄シ處理ノ頭末ヲ明ニスヘシ

第十四條 本規程ニ定メタル簿册及文書様式ノ外必要ト認ム  
 ル簿册若ハ文書ノ様式ハ別ニ之ヲ定ム

第十五條 本規程ニ定ムルモノノ外本縣處務細則ヲ準用ス



(第二號様式) 本簿表紙ハ第一號様式ニ準シ作製ノコト以下同シ

日		職 名 氏 名												
月	日	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二	十三
十二月	一日	祝日												休
一月	一日		休	祭日										
二月	一日							休					祝日	
三月	一日													
四月	一日				祭日	休							休	
五月	一日									休				
六月	一日						休						休	
七月	一日											休		
八月	一日								休					
九月	一日												休	
十月	一日											休		
十一月	一日													休

日	十四日	十五日	十六日	十七日	十八日	十九日	二十日	二十一日	二十二日	二十三日	二十四日	二十五日	二十六日	二十七日	二十八日
	休						休							休	
				休							休				
							休							休	
							祭日							休	
					休							休			
							休							休	
					休									休	
											祭日				
											休				
												祭日			
								休						休	







文 書 整 理 簿

(第四號様式)

收發件名	月 日	番 號	第 號	發元ハ宛名	完 結		
					主任	年 月 日	書 目
經 過							

  

收發件名	月 日	番 號	第 號	發元ハ宛名	完 結		
					主任	年 月 日	書 目
經 過							

書 令 命 行 旅

一 本命令書ハ旅費請求書ニ添附スヘシ  
 一 日數共ノ他命令以外ニ添リタルトキハ歸應後更ニ命令書ヲ作製シ其ノ事由ヲ備考欄ニ詳記追認ヲ受クベシ

考備	地 務 用			務 用		所 長
	月 日	歸 總	月 日	出 發	日 數	
						大 正 年 月 日 命 令
						名 氏 職 官
	月		月			
	日		日		日	



















































(第二十七號様式) 公務ニ因ル死傷顛末報告書々式

何第 號	公務ニ因ル死傷顛末報告						
死傷者 氏名							
死傷 程度							
死傷ヲ來シタル原因							
死傷ノ場所							
死傷者家族ノ狀況							
傷者治療豫定日數							
死傷ノ爲工事ニ及ホセシ影響ノ有無程度							
右及報告候也	大正 年 月 日						
知事宛	何々農業水利改良事務所 所長 氏 名						

(第二十八號様式) 請求書

一金	請求書	品名	目	員	數	單	價	金	圓	額
右請求候也										
大正 年 月 日										
支出命令者										
知事宛										
前書之金額正ニ領收候也										
大正 年 月 日										
備考	廣島縣本金庫									
一 納入、修理下命月日大正 年 月 日下命納入又ハ修理濟年月日大正何年何月何日濟備考ハ朱書所長認印ノコト										



(第二十九號様式) 見積書

見積書 品目 数量 単価 價格 備考	納期	月日	項			目	節
			款	目	項		
右價額ヲ以テ 可仕候也							
大正 年 月 日							
廣島市							
知事	年度 月 日	日豫算	月 日受入	月 日交付	月 日記帳	月 日代金 要求	
内務部長	内務部長	會計課長	課員	主任			

(第三十號様式) 請求書

請求書		内訳				合計
送付先	品名	数量	單價	計	送付先	品名
右交付相成度候也						
大正 年 月 日						
住所						
氏名						
支拂命令者						
知事宛						
一金						



見 積 書

一金

但シ何々工事 (何々工用材料)

工事竣功期限 (材料納入期限)

右金額ヲ以テ御請仕度御下命ノ上ハ大正九年十一月八日附内務省令第三十六號道路工事執行令及大正十年五月廣島縣訓令第二十五號道路工事執行手續竝大正十年五月廣島縣告示第二百七十八號道路工事執行細則ヲ嚴守シ豫テ御示ノ設計書ノ通債務履行可仕若違背候節ハ該規定ニ依リ如何様ノ御處分相成候共異議申聞敷仍テ見積書差出候也

年 月 日

住 所

氏

名 印

知 事 署 宛

一 金

工事竣功調書

一 工事番號 第 號

一 何々工事 延長何間 造成幅員

内橋梁何々ヲ包含ス

二 盛 土 何程

二 切 土 何程

一 何 々 何程

工事要領

此ノ工費金 (請負金)

大正何年何月何日 決裁通知 第 號

大正何年何月何日 工事著手

大正何年何月何日 工事竣功

大正何年何月何日 竣功検査

何 第 號

大正何年何月何日

何々農業水利改良事務所

所 長 氏

名 印

備考 本書ハ設計書ニ基キ掲記スヘシ







(第三十五號様式) 工用材料部分調書々式

工用材料部分調書

工事番號 第 號

大正何年何月何日契約通知 第 號

何々工用材料中

何々工用部分材料

請負人 氏

名

名	稱	種	類	數	量	單	價	金	額	摘	要
計							圓		圓		

此ノ請負金

請負金ニ對スル 分納入

大正何年何月何日檢收

右之通檢收候也

大正 年 月 日

何々農業水利改良事務所

所長 氏

名 印

(第三十六號様式) 工用中止(解除)通知書

何第 號

大正 年 月 日

何々農業水利改良事務所

所長 氏

名 印

住 所

請負人 氏 名 宛

工用中止(中止解除)ノ通知

其ノ請負ニ係ル何々工用本日中止ヲ命セラレ(本日中止ヲ解除セラレ)候也



(第三十七號様式) 工事中止(中止解除)報告書式

何第 號

大正何年何月何日報告

何々農業水利改良事務所

所長 氏

名 〇

知 事 宛

工事中止(中止解除)ノ件

- 一 工事中止(中止解除) 年 月 日
- 二 請負人住所及氏名
- 三 工事施行ノ箇所何々工事
- 四 工事中止(中止解除)ノ事由
- 五 工事中止前及中止後ニ於ケル状況(工事中止中ニ於ケル状況)

### ●臨時農業水利改良事務所ノ名稱 位置、管轄區域

(大正十五年十一月十二日)  
廣島縣告示第六百十號

沿道 昭和二年五月一〇日告示第二七二號改正

臨時農業水利改良事務所ノ名稱、位置、管轄區域左ノ通定ム

臨時農業水利改良事務所ノ名稱、位置、管轄區域

事務所名	位 置	管 轄 區 域
廣島縣營深品農業水利改良事務所	深安郡法成寺村	深安郡廣瀬村、加茂村、下加茂村、上岩成村、中津原村、森脇村、道上村、法成寺村、蘆品郡服部村、驛家村、近田村、宜山村

### ●臨時農業水利改良事務所員月額 手當支給規則

(大正十五年十一月八日)  
訓令農第六十四號

内 務 部

廣島縣臨時農業水利改良事務所員月額手當支給規則左ノ通定ム

臨時農業水利改良事務所員月額手當支給規則

第一條 臨時農業水利改良事務所員ニシテ當該事務所管轄區内ニ於テ勤務スル場合ハ別表ニ依リ月額手當ヲ支給シ別ニ旅費ヲ支給セス

前項ノ手當ハ豫算ノ都合ニ依リ定額ヲ減少シ又ハ支給セサルコトアルヘシ

第二條 左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ハ當月分ノ日數ニ依リ日割計算ヲ以テ月額手當ヲ支給ス

一 新任又ハ勤務ノ異動アリタル場合ハ發令ノ翌日ヨリ支給ス



第九編 産業 第五章 耕地整理

- 二 休職、廢職、退職又ハ勤務ノ異動アリタル場合ハ發令ノ當日ヲ以テ打切り支給ス
- 三 死亡ノ時ハ其ノ當日迄支給ス
- 四 當月ニ於テ病氣引籠賜暇歸省其ノ他私事故障ニ依リ執務セサルコト十日間ヲ超ヘタルトキハ其ノ超ヘタル日數ヲ控除ス
- 五 普通旅費ヲ支給シタルトキハ其ノ日數ヲ控除ス

附則

本令ハ大正十五年十月分ヨリ之ヲ適用ス

所 員	所 長	名 稱	一 月 額
			參拾五圓
			貳拾五圓

二四八(自二四九至二六〇缺)

第六章 畜産

●牛馬商取締規則施行細則

(大正二年二月二十八日)  
(廣島縣令第十七號)

附則 大正一五年七月縣令第一〇四號改正

- 牛馬商取締規則施行細則左ノ通り定ム
- 第一條 本則ニ於テ規則ト稱スルハ明治四十四年十二月農商務省令第二十七條牛馬商取締規則ヲ謂フ
- 第二條 規則第一條ニ依リ牛馬ノ賣買交換又ハ其周旋營業ノ免許ヲ受ケムトスル者ハ現住所(郡市町村何番地又ハ何番屋敷)族稱氏名生年月日ヲ記載シタル願書ニ月籍謄本ヲ添ヘ差出スヘシ
- 第三條 牛馬商ニシテ規則第三條第一項ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ直ニ知事ニ届出ヘシ
- 第四條 牛馬商ニ於テ調整スヘキ規則第六條ノ帳簿ハ左記様式ニ依リ調整シ使用後尙ホ參ケ年間保存スヘシ

- 官吏又ハ吏員ニ於テ必要ト認メタルトキハ前項ノ帳簿ヲ検査スルコトアルヘシ牛馬商ハ其検査ヲ拒ムコトヲ得ス
- 第五條 牛馬商ハ官吏又ハ吏員若クハ牛馬ノ賣買關係者ヨリ免許鑑札ノ閲覧ヲ求ムルトキハ之ヲ拒ムコトヲ得ス
- 第六條 規則第七條ノ免許鑑札再渡ノ場合ニハ其事由ヲ詳記シタル願書ヲ差出スヘシ
- 第七條 牛馬商ニシテ其營業ヲ爲ス場合ニハ必ス本則第四條ノ帳簿ヲ携帯シ賣買交換ノ都度規則第六條ノ事項ヲ記入スヘシ
- 第八條 第三條第四條及第五條ニ違背シ又ハ第七條ノ帳簿ヲ携帯セサル者ハ科料ニ處ス
- 第九條 規則及本則ニ依リ差出スヘキ書類竝ニ返納スヘキ免許鑑札ハ當該町村役場市役所ヲ經由スヘシ

附則

本則ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス  
明治四十四年一月廣島縣令第五號ハ本則發布ノ日ヨリ之ヲ廢止ス



左記様式

年月日 牛馬賣買交換及周旋帳

表紙

住所

牛馬商氏名

名

此紙數 枚

内面ニ左ノ事項ヲ記載スヘシ

- 一 賣買交換又ハ周旋ノ年月日 (何年何月何日)
- 二 牛馬別 (牛又ハ馬)
- 三 種類 (内國種又ハ外國種若ハ雜種)
- 四 產地 (何府縣何市郡何町村又ハ何府縣)
- 五 性 (牝又ハ牡)
- 六 年齡 (何歳又ハ何年何月生)
- 七 毛色 (黒又ハ黒白斑若クハ何々)
- 八 代價又ハ交換差金 (代價金又ハ差金何程)
- 九 周旋手数料 (金何程)
- 十 賣主ノ住所氏名 (何府縣何市郡何町村氏名)

- 十一 買主ノ住所氏名 (同上)
- 十二 交換者住所氏名 (同上)

●牛馬商取締規則施行細則事務取扱手續

(大正十五年七月一日 廣島縣訓令第八十五號)

支 廳 市 役 所  
町 村 役 場

牛馬商取締規則施行細則事務取扱手續左ノ通定ム

牛馬商取締規則施行細則事務取扱手續

- 第一條 本手續ニ於テ規則ト稱スルハ牛馬商取締規則ヲ細則ト稱スルハ牛馬商取締規則施行細則ヲ謂フ
- 第二條 支廳長及市長ハ左ノ各號ニ依リ處理スヘシ
  - 一 細則第二條ノ願書ヲ受理シタルトキハ規則第一條及第一條ニ依リ處理スヘシ
  - 二 前號ノ免許ニ要スル鑑札ハ毎年十月末日迄ニ次年ニ要スル數量ヲ概算シ第一號様式ニ依リ之ヲ知事ニ請求スヘシ

シ

鑑札ニ不足ヲ生シタルトキハ前項ニ準シ隨時之ヲ請求スヘシ

三 前年中ニ於ケル鑑札ノ受拂狀況ヲ每年末日迄ニ第二號様式ニ依リ知事ニ報告スヘシ

四 牛馬商免許出願者ニ對シ不免許ノ處分ヲ爲シタルトキハ其ノ事由ヲ具シ又規則第八條ノ各號ノ一ニ該當スル者アルトキハ適當ノ處分ヲ爲シ其ノ旨直ニ知事ニ報告スヘシ

五 左ノ各號ノ一ニ該當スル者アルトキハ毎年一月末日及七月末日迄ニ各前牛箇年分ヲ第三號様式ニ依リ知事ニ報告スヘシ

イ 第二條第一號ニ依リ免許シタルトキ

ロ 規則第七條ニ依リ免許鑑札再渡又ハ書換ヲ爲シタルトキ

ハ 規則第九條(第一項第二號ヲ除ク)ノ事項ヲ生シタルトキ

ニ 牛馬商ニシテ行方不明トナリタルトキ

第三條 町村長ハ左ノ各號ニ依リ處理スヘシ

- 一 細則第二條ノ願書ヲ受理シタルトキハ規則第二條第一號及第五號ニ該當ノ有無ヲ精査シ其ノ狀況ニ關スル意見ヲ具シ知事ニ進達スヘシ但シ規則第二條第二號乃至第四號ニ該當スル者アルトキハ其ノ旨ヲ諭シ願書ヲ返戻スヘシ

二 牛馬商ニシテ規則第八條ノ各號ノ一ニ該當スル者アルトキハ其ノ事實ヲ具シ知事ニ報告スヘシ

三 牛馬商ニシテ行方不明トナリタル者アリタルトキハ其ノ旨ヲ知事ニ報告スヘシ

四 規則第七條ニ依リ免許鑑札ノ再渡又ハ書換ヲ出願スル者アリタルトキハ其ノ事由ヲ具シ知事ニ進達スヘシ

第四條 牛馬商ニシテ規則第三條ノ各號ニ該當スル者アリタルトキハ其ノ事實ヲ知事ニ報告シ免許鑑札ハ之ヲ返納セシムヘシ

第五條 他府縣ノ牛馬商ニシテ規則ニ違背シ又ハ不正ノ行爲



アリタルトキハ相當ノ措置ヲナシ其ノ旨直ニ知事ニ報告ス

ヘシ

附則

大正十一年廣島縣訓令第三十九號ハ之ヲ廢止ス

(第一號樣式)

牛馬商免許鑑札請求書

一 牛馬商免許鑑札 何 個

但シ何年分所要見込數(又ハ何年分所要見込ニ對スル不足ノ分)

右請求候也

年 月 日

支 廳 長

(市 長)

知 事 宛

(第二號樣式)

牛馬商免許鑑札受拂表(何年分)

區 別	數 量	備 考
前年ヨリ繰越高	個	
本年受領高		
計		
使用高		免許何個、再渡何個、書換何個ト其ノ事由數量ヲ記入スヘシ
廢棄高		破損何個、書換何個ト其ノ事由數量ヲ記入スヘシ

計

差引次年繰越高

右報告候也

年 月 日

支 廳 長

(市 長)

知 事 宛

(第三號樣式)

牛馬商異動報告書

異動事由	異動年月日	免許鑑札番號	住 所	族 籍	氏 名	生 年 月 日

備考

一 「異動事由」欄ニハ免許、廢業、死亡、免許失效、鑑札ノ再渡又ハ書換其ノ他行方不明等ノ事由ヲ記入スヘシ

二 「異動年月日」欄ニハ前號ノ事由ヲ生シタル年月日ヲ記入スヘシ

三 「住所」欄ニハ何郡市何町村大字何番地ト記入スヘシ

第九編 産業 第六章 畜産



右報告候也

年 月 日

知事宛

馬匹去勢法施行細則

(大正六年四月十七日 廣島縣令第二十二號)

大正一一年四月縣令第三六號、一四年一〇月同 第六四號、一五年七月同第一〇六號改正

馬匹去勢法施行細則左ノ通り定ム

馬匹去勢法施行細則

第一條 本則ニ於テ規則ト稱スルハ馬匹去勢法施行規則ヲ謂フ

第二條 規則第十五條第一項ノ届出ハ其事實ノ生シタル後七日以内ニ之ヲ爲スヘシ

第三條 規則第二十條第一項及第二十六條第一項ノ届出ハ第

支 廳 長 (市)

一號様式ニ依ルヘシ

第四條 規則第二十六條第三項ノ届出ハ第二號様式ニ依ルヘシ

第五條 規則第二十條第一項第二十六條第一項ノ届出及第二十六條第三項ノ届出ニシテ其ノ事由疾病ノ場合ニ於テ獸醫ノ診斷書ヲ添附スヘシ

第六條 去勢ノ施行ヲ猶豫セラレタル馬匹ニシテ左ノ各號ニ該當スルモノアルトキハ馬匹ノ所有者ハ第三號様式ニ依リ七日以内ニ之ヲ知事ニ届出ツヘシ

- 一 斃死又ハ撲殺シタルトキ
- 二 讓渡シタルトキ
- 三 失踪シ又ハ盜奪セラレタルトキ

四 前號ノ馬匹ヲ發見シタルトキ

去勢ノ施行ヲ猶豫セラレタル馬匹ヲ縣外ヨリ讓受ケタルトキハ讓受人ハ前項ニ準シ之ヲ知事ニ届出ツヘシ

第一項第一號及第三號ノ場合ニ於テハ届出ノ際去勢猶豫證ヲ添附返納スヘシ

第七條 規則第二十五條第二項ノ馬匹宿泊手管ハ一頭一夜ニ付金壹圓以下トス

第八條 規則第二十七條ニ依リ自費ヲ以テ去勢ヲ行ヒタルトキハ馬匹ノ所有者ハ七日以内ニ施術者連署ノ上第四號様式ニ依リ之ヲ知事ニ届出ツヘシ

第九條 規則第三十一條ノ願出ハ第五號様式ニ依ルヘシ

第十條 規則第三十三條ニ依リ馬匹治療ノ委託ヲ受ケタル獸醫ハ治療終了後直ニ第六號様式ニ依リ之ヲ知事ニ報告スヘシ

第十一條 本則第六條ノ届出ヲ爲ササル者ハ科料ニ處ス

第十二條 本則中所有者ニ關スル規定ハ馬匹ノ管理者アルトキハ其ノ管理者ニ之ヲ適用ス

第九編 產業 第六章 畜産

第十三條 本則ニ依リ知事ニ差出スヘキ書類ハ總テ當該町村役場市役所ヲ經由スヘシ

第一號様式

届書

- 一 名稱又ハ番號 何號
- 一 年 齡 何歳
- 一 毛色特徴 何毛何々
- 一 事由 何々

右ハ去勢猶豫検査(去勢施術)相受ケ難ク候間(診斷書相添)此段及御届候也

年 月 日

住 所

所有者(管理者)氏 名

印

市町村長(去勢技術員)宛

第二號様式

去勢猶豫證下付願

一 名稱又ハ番號 何號



一年 何歳

一 毛色特徴 何毛何々

一 事由 何々

右ハ去勢施術相受ク難ク候ニ付去勢猶豫證御下付相成度  
(診断書相添)此段相願候也

年月日

住所

所有者(管理者)氏 名 印

知事宛

第三號様式

去勢猶豫馬匹異動(發見)届

一 去勢猶豫證番號 何種何號

一 名稱又ハ番號 何號

一 年 齡 何歳

一 毛色特徴 何毛何々

一 異動(發見)事由 何々

右及御届候也

住所

施術者獸醫 氏 名 印

知事宛

第五號様式

去勢猶豫證再下付願

一 去勢猶豫證番號 何種何號

一 名稱又ハ番號 何號

一 年 齡 何歳

一 毛色特徴 何毛何々

一 検査地名 何郡(市)何町(村)

一 猶豫證交付官廳名 何々

右猶豫證今回毀損(亡失)致候ニ付再下付相成度此段相願候也

年月日

住所

所有者(管理者)氏 名 印

知事宛

年月日

住所

所有者(管理者)氏 名 印

知事宛

第四號様式

去勢施行届

一 名稱又ハ番號 何號

一 年 齡 何歳

一 毛色特徴 何毛何々

一 施術月日 何月何日

一 術 式 起立式又ハ横臥式

一 施術場所 何郡(市)何町(村)大字何何某方

一 摘 要 施術中又ハ施術後ノ事故

右ハ去勢施行致候間此段御届候也

年月日

住所

所有者(管理者)氏 名 印

第六號様式

去勢馬匹委託治療成績報告

一 所有者(管理者)住所 何郡(市)何町(村)何某氏名

一 名稱又ハ番號 何號

一 年 齡 何歳

一 毛色特徴 何毛何々

一 治療開始月日及終了 何月何日開始

一 治療ノ概況 何月何日終了

一 轉 歸 何々

右及報告候也

年月日

住所

治療、委託ヲ受ケタル獸醫 氏 名 印

知事宛



### ●種牡馬ノ検査ヲ願出テントスル 場合ノ手續

(明治四十年一月二十九日)  
廣島縣令第六號

明治四十年一月二十九日  
同第五六號改正

明治三十九年十月閣令第八號種牡馬検査法施行規則第一條ニ依リ種牡馬ノ検査ヲ願出テントスル者ハ其願書ニ種牡馬ノ種類、年齢、毛色、體尺、産地、畜養地名ヲ記載シ毎年一月十五日限り所轄町村役場市役所ヲ經由シテ當廳ニ差出スヘシ

### ●牝馬購入費補助規程

(大正八年三月四日)  
廣島縣告示第九十五號

明治四十年三月本縣告示第九十九號牝馬購入費補助規程左ノ  
通改正ス

牝馬購入費補助規程

第一條 馬匹改良増殖獎勵ノ爲産馬ノ事業ニ従事スル者殿手縣、青森縣、秋田縣又ハ北海道地方ヨリ左ノ各號ニ適合スル牝馬ヲ購入シタルトキハ當該年度豫算範圍内ニ於テ實物検査ノ上購入價額三分ノ一以内ノ補助金ヲ下付ス

一 年齢明ク三歳以上明ク七歳以内  
二 體高四尺四寸以上

三 毛色鹿毛、青毛、栗毛ノ内

四 體格強健ニシテ性質善良ナルモノ

五 惡癖又ハ惡性ノ疾病ナキモノ

第二條 補助金ノ下付ヲ受ケムトスル者ハ牝馬購入後三十日以内ニ左ノ事項ヲ具シ知事ニ願出ツヘシ

一 種類、名號及産地

二 年齢

三 體高

四 毛色

五 父母ノ系統

六 購入價額及購入年月日

七 賣却人ノ住所氏名

第三條 補助ヲ受ケタル牝馬ノ所有者ハ補助指令ヲ受ケタル月ヨリ起算シ滿七箇年間本縣内ニ於テ當該牝馬ヲ飼養シ蕃殖用ニ供スル義務アルモノトス但シ本縣内ニ於テ業務ヲ營ム産馬業者ニ賣却又ハ讓渡スルヲ妨ケス

第四條 前條ノ賣却又ハ讓渡ヲ爲サムトスルトキハ第一號様式ニ依リ知事ニ出願認可ヲ受ケヘシ

第五條 補助ヲ受ケタル牝馬義務期限内ニ於テ疾病又ハ其ノ他ノ事故ニ因リ蕃殖用ニ堪ヘサルニ至リタルトキハ知事ノ認可ヲ得テ任意處分スルコトヲ得

第六條 補助ヲ受ケタル牝馬義務期限内ニ於テ左ノ各號ノ一ニ該當シタルトキハ其ノ事由ヲ具シ遲滞ナク知事ニ報告スヘシ但シ斃死ノ場合ニ在リテハ獸醫ノ診斷書若ハ檢案書ヲ添付スヘシ

一 斃死シタルトキ

二 失踪シ又ハ盜奪セラレタルトキ

三 前號ノ馬匹ヲ報告後發見シタルトキ

第九編 產業 第六章 畜産

第七條 補助ヲ受ケタル牝馬ノ所有者ハ毎年八月十日迄二箇年中ニ於ケル種付成績ヲ第二號様式ニ依リ知事ニ報告シヘシ  
大正七年四月本縣告示第六十五號種付牝馬補助規程第六條ノ届出ヲ爲シタル者ハ前項ニ依リ報告シタルモノト看做ス

第八條 第三條第四條第五條第七條ニ違反シタルトキハ既ニ下付シタル補助金ノ全部又ハ一部ヲ返納セシムルコトアルヘシ

第九條 本規程ニ依リ知事ニ差出ス文書ハ所轄町村役場市役所ヲ經由スヘシ

附則

本規程ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

(第一號様式)

牝馬賣却(讓渡)認可申請

本縣牝馬購入費補助規程ニ依リ縣費補助ヲ受ケ購入シタル牝馬今般都合ニ依リ賣却(讓渡)致度候間御認可相成度此段相願



候也

二年 月 日

住所

賣却(譲渡)人 氏

名印

(第二號様式)

補助牝馬種付成績報告

(何年分)

牝馬名

種

種牡馬名種付回数

受胎の有無

出産年月日

性(牝又ハ牡)

事

由

右報告候也

年 月 日

廣島縣知事宛

備考

事由欄ニハ種付後流産若ハ分娩後斃死シタル等ノ事由ヲ記入スヘシ

住所

買受(譲受)人 氏

名印

廣島縣知事宛

住所

氏

名印

### ●種付牝馬補助規程

(大正九年四月二十日)  
廣島縣告示第百八十六號

附則 大正一五年七月告示第三六三號改正

大正七年四月本縣告示第百六十五號種付牝馬補助規程左ノ通  
改正ス

#### 種付牝馬補助規程

第一條 馬匹改良増殖獎勵ノ爲畜産組合ニ於テ大正四年陸軍  
省令第一號國有種牡馬種付規則ニ依リ其ノ種付ヲ獎勵シタ  
ルトキハ縣費豫算ノ範圍内ニ於テ畜産組合ニ補助金ヲ交付  
ス

第二條 補助金ノ交付ヲ受ケムトスル畜産組合ハ左ノ事項ヲ  
記載シタル申請書ヲ毎年七月末日迄ニ知事ニ差出スヘシ

- 一 種付牝馬頭數
- 二 種付料金及種付ニ要シタル諸雜費ノ總額
- 三 種付獎勵ニ關スル規程又ハ方法書

第三條 補助金ノ交付ヲ受ケタル畜産組合ハ左記様式ニ依リ

第九編 産業 第六章 畜産

其ノ狀況ヲ翌年七月末日迄ニ知事ニ報告スヘシ

第四條 補助金ノ交付ヲ受ケタル畜産組合ニ於テ事業ノ施行  
方法不適當ト認メタルトキハ既ニ交付シタル補助金ノ全部  
又ハ一部ノ還付ヲ命スルコトアルヘシ

第五條 本規程ニ依リ畜産組合ヨリ差出スヘキ書類ハ所轄支  
廳、市役所ヲ經由スヘシ

#### 附則

第六條 本規程ハ大正九年五月一日ヨリ之ヲ施行ス

第七條 大正七年四月本縣告示第百六十五號種付牝馬補助規  
程ハ之ヲ廢止ス



様式

大正何年種付牝馬獎勵狀況報告

(用紙美濃紙)

一、種牡馬

種類、毛色、生年月、體高、產地

種類名號	生年月	毛色	體高	產地	種付月日	獎勵金		月出產日	性	毛色	所有者又ハ管理者		摘要
						交付額	産				住所	氏名	

二、種牡馬

種類、毛色、生年月、體高、產地

種類名號	生年月	毛色	體高	產地	種付月日	獎勵金		月出產日	性	毛色	所有者又ハ管理者		摘要
						交付額	産				住所	氏名	

三、以下前ニ倣フ

右本縣種付牝馬補助規程第三條ニ依リ此段及報告候也

大正何年何月何日

(畜産組合)長 氏 名 印

備考

廣島縣知事宛

- 一 「種付月日」欄ニハ最終ノ種付月日ヲ記スヘシ
- 二 「摘要」欄ニハ不受胎、流産、斃死、轉賣等ヲ記載スヘシ但シ流産斃死ニ付テハ其ノ年月日轉賣ニ付テハ受胎ノ有無轉賣年月日及轉賣先ヲ併記スヘシ

●種牡牛検査法施行手續

(明治四十三年三月一日) 廣島縣令第十號

大正一五年七月縣令第一〇三號改正

明治四十年七月廣島縣令第四十四號種牡牛検査法施行手續左ノ通り改正ス

種牡牛検査法施行手續

第一條 明治四十年六月農商務省令第十七號種牡牛検査法施行規則第一條ニ依リ種牡牛ノ検査ヲ受ケントスルモノハ其願書ニ種牡牛ノ種類、名號、年齢、體尺、毛色及特徴並ニ產地畜養地ヲ記載シ同規則第二條第一項ノ検査願書ハ毎年三

第九編 産業 第六章 畜産



### ●種牡牛検査印及寸法

(明治四十年八月二十三日)  
(廣島縣告示第三〇二號)

明治四十年六月農商務省令第十七號種牡牛検査法施行規則第四條ニ依リ検査ニ合格シタル種牡牛ニ押捺スヘキ烙印左ノ如シ

可 (直徑四分)

### ●種牡牛馬下付規程

(大正八年三月四日)  
(廣島縣告示第九十四號)

附則 大正一五年七月告示第三六一號改正

明治三十六年二月本縣告示第四百四號種牡牛馬下付規程左ノ通改正ス

#### 種牡牛馬下付規程

- 第一條 牛馬ノ改良蕃殖獎勵ノ爲必要ト認メタルトキハ畜産組合又ハ畜産組合聯合會ニ種牡牛馬ヲ下付ス
- 第二條 種牡牛馬ノ下付ヲ請ハムトスル者ハ毎年三月末日迄

ニ第一號様式ニ依リ知事ニ願出ツヘシ

第三條 種牡牛馬下付ノ指令ヲ受ケタル者ハ知事ノ指定シタル期日及場所ニ於テ其ノ引渡ヲ受ケヘシ

引取ニ要スル費用ハ指令ヲ受ケタル者ノ負擔トス

指定期日ニ引渡ヲ受ケサルトキハ該期日後ノ飼養及管理ニ要スル實費ハ指令ヲ受ケタル者ニ於テ辨償スヘシ

第四條 種牡牛馬ノ下付指令ヲ受ケタル者ハ受領ノ際第二號様式ニ依リ請書ヲ差出スヘシ

第五條 種牡牛馬ノ下付ヲ受ケタル者ハ受領ノ日ヨリ十日以内ニ左ノ事項ヲ定メ之ヲ知事ニ報告スヘシ其ノ之ヲ變更シタルトキ亦同シ

一 種付ニ關スル規程

二 管理者ノ住所氏名

三 飼養場所

第六條 種牡牛馬ノ下付ヲ受ケタル者ハ受領ヲ拒絕スルコトヲ得ス

第七條 下付スヘキ種牡牛馬引渡前亡失シ又ハ廢疾ニ罹リタ

ルトキハ下付ノ指令ハ其ノ效力ヲ失フモノトス

第八條 種牡牛馬ノ下付ヲ受ケタル者ハ受領ノ日ヨリ起算シ牛ハ滿五箇年間馬ハ滿七箇年間其ノ區域内ニ於テ飼養シ種付ニ供用スル義務アルモノトス

第九條 前條ノ義務年限内ニ下付ヲ受ケタル種牡牛馬ヲ賣却、讓渡、交換、貸付、預託、質入又ハ屠殺スルコトヲ得ス但シ知事ノ認可ヲ得タルトキハ此ノ限ニ在ラス

第十條 下付種牡牛馬第八條ノ義務年限内ニ於テ左ノ各號ノ一ニ該當シタルトキハ其ノ事由ヲ具シ遲滞ナク知事ニ報告スヘシ但シ斃死ノ場合ハ獸醫ノ診斷書若ハ檢案書ヲ添付スヘシ

一 斃死シタルトキ

二 失踪シ又ハ盜奪セラレタルトキ

三 前號ノ種牡牛馬ヲ報告後發見シタルトキ

第十一條 種牡牛馬ノ飼養管理又ハ種付ノ方法ニ關シ知事ヨリ指揮命令シタルトキハ之ヲ遵守スヘシ

第十二條 種牡牛馬ノ下付ヲ受ケタル者ハ毎年二月末日迄ニ

前年中ノ成績ヲ第三號様式ニ依リ知事ニ報告スヘシ

第十三條 左ノ場合ニ在リテハ知事ハ其ノ種牡牛馬ノ返附又ハ其ノ原價ノ全部若ハ一部ヲ返納セシムルコトアルヘシ

一 第九條第十一條及第十二條ニ違反シタルトキ

二 故意又ハ重大ナル過失ニ因リ斃死失踪又ハ盜奪セラレ若ハ廢疾ニ至ラシメタルトキ

#### 附則

第十四條 本規程ニ依リ畜産組合ヨリ差出スヘキ書類ハ所轄支廳市役所ヲ經由スヘシ

(第一號様式)

種牡牛(馬)下付願

何種牡牛(馬) 何頭

一 飼養場ノ構造設備

二 飼養管理ノ方法

三 區域内ニ於ケル蕃殖用牝牛(牛(馬)ノ種類毎)

四 區域内ニ於ケル種牡牛(馬) (牛(馬)ノ種類毎)

現在頭數 (同) (前)



五 區域内ニ於ケル最近一箇年 (同 前) 間ノ種(駒)生産頭數  
右畜牛(馬匹)改良蕃殖ノ爲御下付相成度此段相願候也

年月日  
廣島縣知事宛  
(畜産組合又ハ)長 氏 名 印

(第二號様式)

種牡牛(馬) 請 書

種 類 何 頭 生年月日 毛 色 特 徵 産 地

何 種 何 號 何年何月何日 何(何々斑) 何々 何府何郡何町

右種牡牛(馬)御下付相成候ニ就テハ種牡牛馬下付規程其ノ他御命令遵守可致候也

年 月 日 郡市(畜産組合又ハ畜産組合聯合會)長 氏 名 印

(第三號様式) (用紙美濃紙)

下付種牡牛(馬)交尾蕃殖成績報告

(自何年一月三十一日) 至何年十二月三十一日)

下付年度	種 類	名 號	牝牛(馬)頭數	同 數	牝 産	牝 牘	計	成績不明	摘 要
何年度	何種	何號	何頭	何回	何頭	何頭	何頭	何頭	

右及報告候也

年 月 日

廣島縣知事宛

郡市(畜産組合又ハ畜産組合聯合會)長 氏

名 印

備考

- 一 「摘要」ノ欄ニハ種付(交尾ノ巧拙遲速等)及遺傳力(強弱ノ程度等)ノ狀況其ノ他参考事項ヲ記載スヘシ
- 二 大正八年分ニ限り大正七年十一月一日ヨリ大正八年十二月三十一日迄ノ成績ヲ記載スヘシ

●家畜市場法施行細則

(大正二年二月二十八日) 廣島縣令第十六號

明治四十四年一月廣島縣令第四號家畜市場法施行細則左ノ通

家畜市場法施行細則

第一條 本則ニ於テ法ト稱スルハ明治四十三年三月法律第一號家畜市場法ヲ謂ヒ規則ト稱スルハ明治四十三年十二月農商務省令第二十六號家畜法施行規則ヲ謂フ

第九編 産業 第六章 畜産

第二條 法第二條第一項ニヨリ家畜市場開設ノ許可ヲ受ケムトスル者ハ市場業務規程ヲ常設家畜市場ニ在リテハ正副二通定期及臨時ノ家畜市場ニ在リテハ各一通ヲ規則第二條ノ願書ヲ添付スヘシ

前項ノ市場業務規程ハ法第二條第二項ノ場合ト雖モ亦同シ

第三條 家畜市場開設者ハ備入獸醫ノ住所氏名及ヒ給料額ヲ知事ニ届出ツヘシ變更シタル場合ト雖モ亦同シ

第四條 家畜市場開設者ノ備入レタル獸醫ニシテ知事ニ於テ不適當ノ者ナリト認メタルトキハ改備ヲ命スルコトアルヘシ



第五條 規則第十條ノ願書ハ所轄警察官署ニ差出スヘシ

第六條 常設家畜市場ノ構造設備ハ規則第十二條ノ規程ニ依ル可シ但シ土地ノ狀況ニ依リ知事ノ許可ヲ得テ本文ノ規程ニ依ラサルコトヲ得

第七條 家畜市場ニ於テハ検査所暨場畜舎隔離所汚物溜ヲ設ケ臨時家畜市場ニ於テハ検査所暨場及汚物溜ヲ設ケ其構造設備ハ左ノ各號ニ依ルヘシ

- 一 検査所ハ家畜ノ健康検査ニ必要ナル設備ヲ爲スヘシ
- 二 繫場ハ石材、煉瓦、厚板又ハ不滲透質ノ材料（コンクリート、アスファルト、漆喰等以下同シ）ヲ以テ地盤ヲ造リ六十分一ノ勾配ヲ附シ汚水溝ヲ設ケヘシ但シ土地ノ狀況ニヨリ知事ノ許可ヲ得テ地盤ハ本文ノ規程ニ依ラサルコトヲ得
- 三 畜舎及隔離所ハ石材、煉瓦、厚板又ハ不滲透質ノ材料ヲ以テ地盤ヲ造リ六十分一ノ勾配ヲ附シ汚水溝ヲ設ケ欄房ノ前後ニ各三尺以上ノ通路ヲ附シ欄房ハ牛馬一頭毎ニ糞桶、羊、豚ハ適宜ニ之ヲ區畫シ尿溜ヲ設クルヘシ但シ

ルコトヲ得

土地ノ狀況ニ依リ知事ノ許可ヲ得テ本文ノ規定ニ依ラサルコトヲ得

畜舎ハ家畜ヲ宿泊セシメサル家畜市場ニ於テハ之ヲ設ケサルモ妨ケナシ

四 汚物溜及尿溜ハ不滲透質ノ材料ヲ以テ造リ覆蓋ヲ設ケ雨水ノ浸入ヲ妨ケヘシ但シ土地ノ狀況ニ依リ知事ノ許可ヲ得テ汚物溜及尿溜ヲ設ケサルコトヲ得

第八條 家畜市場開設者ニシテ己定ノ構造設備ヲ變更セムトスルトキハ其設計書及圖面ヲ添付シタル願書ヲ差出シ知事ノ許可ヲ受クヘシ

第九條 家畜市場開設者ハ左ノ場合ニ於テハ其旨直チニ知事ニ届出ヘシ

- 一 住所氏名ヲ變更シタルトキ
- 二 法人ニシテ代表者ノ住所氏名ノ變更又ハ定款ヲ變更シタルトキ

第十條 家畜市場開設者ノ死亡シタルトキハ直チニ戶籍法ニ依ル届出義務者ヨリ知事ニ届出ヘシ但シ法人ニシテ解散シタ

ルトキハ其精算人ヨリ知事ニ届出ヘシ

第十一條 規則第十三條ノ認可申請書ニハ戶籍謄本或ニ身分ニ關スル（教育職業賞罰等）履歷書ヲ添付スヘシ

第十二條 仲立業者ハ左ノ場合ニ於テハ其事項ヲ知事ニ届出ヘシ

- 一 家畜市場開設者ノ同意ヲ得タル市場名
- 二 休業シタルトキ

第十三條 仲立業者死亡シタルトキハ直ニ戶籍法ニ依ル届出義務者ヨリ其旨知事ニ届出ヘシ

第十四條 仲立業者ニシテ不正ノ行爲ヲ爲シ又ハ業務上不適當ト認ムルトキハ認可ヲ取消スコトアルヘシ

第十五條 家畜市場開設者ハ其市場ニ於ケル取引ノ成績ヲ常設及定期ノ家畜市場ニ在リテハ左記様式ニ依リ一ケ年分ヲ取纏メ毎翌年一月十日限り臨時家畜市場ニ在リテハ開場後十日以内ニ知事ニ届出ヘシ但シ十條ノ場合ニ於テハ本文ノ期限ニ拘ラス戶籍法ニ依ル届出義務者若クハ精算人ヨリ知事ニ届出ヘシ

第十六條 本則第三條ノ届出ヲ怠リ又ハ第四條ノ命令ニ従ハス若クハ第八條第九條第十二條第十五條ノ規定ニ違背シタル者ハ科料ニ處ス

第十七條 規則及本則ニ依リ差出スヘキ書類ハ都テ當該町村役場支廳市役所ヲ經由スヘシ

附則

本則ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス











- 一 市場建設物及敷地ノ當否
  - 二 資本金額及收支計算書ノ當否
  - 三 開設地ニ於ケル家畜集散ノ狀況
  - 四 市場及附屬建物ノ周圍六十間以内ニ於ケル人家、社寺、學校、病院、工場其ノ他多數集合スル場所及河川トノ距離並河川ノ流水飲用ノ狀況
  - 五 市場附近ノ地形及交通路ノ狀況
  - 六 市場附近ノ地形及交通路ノ狀況
- 第二條 細則第八條ノ願書ヲ受理シタルトキハ調査ノ上意見ヲ具シ知事ニ進達スヘシ
- 第三條 規則第十三條第一項及細則第十一條ノ申請書類ヲ受理シタルトキハ左ノ事項ヲ調査ノ上意見ヲ具シ知事ニ進達スヘシ
- 一 履歴書ノ正否
  - 二 規則第十三條第二第三第六ノ各號ノ一ニ當該スル事項
- 第四條 仲立業者ニシテ細則第十四條ニ該當スル者アリト認メタルトキハ其ノ事實ヲ具シ知事ニ上申スヘシ

●家畜市場法施行規則第十條ノ願書ヲ受理シタル時ノ取扱

(大正十五年七月一日  
廣島縣訓令第八十四號)

家畜市場法施行規則第十條ノ願書ヲ受理シタルトキハ其ノ事由ヲ調査シ差支ナシト認メタルトキハ許可スヘシ

警察 署

●家畜市場ノ區域及期間

市場ノ名稱	開設者	許可年月日	位置	區域	開催日	開催日前取扱フ家畜ノ種類	沿革
廣島市常設家畜市場	廣島市	明治四十四年十二月二十日		廣島市一圓 佐伯郡ノ内古 田村、己斐町 安佐郡ノ内三 篠町 安藝郡ノ内牛 田村、矢賀村、 仁保島村	大祭祝日ヲ除キ 毎日		明治四十五年一月十二日廣島縣告示第九號 大正三年二月六日廣島縣告示第三十四號

市場ノ名稱	開設者	許可年月日	位置	區域	開催日	開催日前取扱フ家畜ノ種類	沿革
吳市常設家畜市場	吳市	大正五年五月十七日		吳市一圓 賀茂郡ノ内阿 賀町	大記令節祭日ヲ 除ク外毎日		大正五年五月二十六日廣島縣告示第三百二十八號







市場ノ名	開設者	許可年月日	位置	區域	城	開催日	開催日前後ノ期間	取扱フ家畜ノ種類	沿革
佐伯郡牛畜産組合		大正十二年三月十日	佐伯郡玖島村字檜一圓原	佐伯郡玖島村		毎年三月ヨリ十月迄各月十七日、十八日ノ二日間	各一日間	牛及馬	大正十二年四月十七日廣島縣告示第二百二十號 大正十二年五月告示第二百八十四號 大正十三年二月告示第九十號
佐伯郡津田村定期家畜市場		大正十五年五月十日	佐伯郡津田村四千一圓	佐伯郡津田村		毎年各月五日、十五日、二十五日ノ三日間	各一日間	牛及馬	大正十五年五月二十一日廣島縣告示第三百二十九號
佐伯郡産組合		昭和二年六月二十三日	佐伯郡宮内村字串(大字明石ヲ、廿日市戸百四番除ク)、廿日市地、百五町、平良村、番地	佐伯郡宮内村		毎月二日、十二日、二十二日	各一日	牛及馬	昭和二年六月二十八日廣島縣告示第三百九十六號

安佐郡

市場ノ名	開設者	許可年月日	位置	區域	城	開催日	開催日前後ノ期間	取扱フ家畜ノ種類	沿革
可部定期家畜市場				安佐郡大林村		毎年一月五日ヨリ三月三十一日ヨリ同月二十五日ヨリ	前後各二日間		明治四十四年九月二十二日廣島縣告示第四百十三號 明治四十四年九月告示第四百二十七號 明治四十五年三月告示第九十七號 大正二年八月告示第二百八十八號 大正五年四月告示第六十七號 大正六年十二月告示第五百二十號 大正七年一月告示第十八號 大正十年十二月告示第五百七十二號 大正十年十二月告示第五百七十三號



市場ノ名稱	開設者	許可年月日	位置	區域	開催日	開催日前後ノ期間	取扱ノ畜ノ種類	沿革
久地村定期家畜市場		大正七年三月二日		安佐郡戸山村	毎年一月、二月、各二日間 三月、四月、五月、五月、九月、九月、十月、十一月、十一月、十二月、十二月、各二日間	前後各二日間	牛及馬	大正十三年一月告示第三號 大正十五年二月告示第七十六號
安佐郡產牛畜産組合		大正十一年十月四日	安佐郡鈴張村字畑	安佐郡鈴張村飯室村小河内村一圓	每年六月ヲ除キ毎月十五日、十六日、十七日	前後各二日間	牛及馬	大正十一年十月六日廣島縣告示第四百五十三號 大正十二年十月告示第五百十五號 大正十五年一月告示第二十三號
鈴張定期家畜市場			夕田		七月五日ヨリ九日迄			

山 縣 郡

市場ノ名稱	開設者	許可年月日	位置	區域	開催日	開催日前後ノ期間	取扱ノ畜ノ種類	沿革
八重村定期家畜市場	山縣郡產牛馬畜産組合			山縣郡八重村	毎月二十二日、二十三日、二十四日、二十五日、二十六日	前後各二日間		明治四十四年十二月一日廣島縣告示第五百四十五號 大正五年四月告示第八十五號 大正十一年八月告示第三百二十一號
山縣郡大山縣郡定期家畜組合市場	山縣郡產牛馬畜産組合	大正六年六月二十九日	山縣郡大山縣郡朝村大字朝村甲壹百貳拾八番地	山縣郡大山縣郡朝村新庄村	毎月一日、二日、各二日間 ノ二日間但シ二月、六月ヲ除ク	前後各二日間		大正六年七月三日廣島縣告示第二百五十六號 大正七年九月告示第三百七十九號 大正十年七月告示第三百七十一號 大正十二年六月告示第三百四十一號
山縣郡加計町計加計牛馬畜産	山縣郡產牛馬畜産	大正七年五月七日		山縣郡戸河内村、殿	毎月二十日ノ一各二日間	前後各二日間		大正七年五月十四日廣島縣告示第二百十六號



第九編 産業 第六章 畜産

市場	定期家畜組合	賀村、安野村、加計町	二九四
中野定期家畜市場	山縣郡產牛馬畜産十一月五日	山縣郡中野村、雄鹿原村、山廻村	大正八年五月告示第二百二十四號
山縣郡產牛馬畜産組合	大正七年十一月五日	每月六日、七日、各二日間	大正十年六月告示第三百五十九號
山縣郡產牛馬畜産組合	大正八年八月二十日	六月、七月、八月、九月、十月、各二日間	昭和二二年四月告示第二百十九號
山縣郡產牛馬畜産組合	大正十四年一月三日	六月、七月、八月、九月、十月、各一日間	大正七年十一月十二日廣島縣告示第四百八十三號
山縣郡產牛馬畜産組合	大正十四年一月三日	六月、七月、八月、九月、十月、各一日間	大正十年六月告示第三百五十九號
山縣郡產牛馬畜産組合	大正十四年一月三日	六月、七月、八月、九月、十月、各一日間	大正八年九月二日廣島縣告示第三百五十五號
山縣郡產牛馬畜産組合	大正十四年一月三日	六月、七月、八月、九月、十月、各一日間	大正八年十一月告示第五百一十一號
山縣郡產牛馬畜産組合	大正十四年一月三日	六月、七月、八月、九月、十月、各一日間	大正十年六月告示第三百五十九號
山縣郡產牛馬畜産組合	大正十四年一月三日	六月、七月、八月、九月、十月、各一日間	大正十四年二月三日廣島縣告示第七十三號
山縣郡產牛馬畜産組合	大正十四年一月三日	六月、七月、八月、九月、十月、各一日間	大正十五年二月告示第...

市場	定期家畜組合	番地	九十六號
山縣郡產牛馬畜産組合	大正十四年一月三日	山縣郡壬生町大字	大正十四年二月三日廣島縣告示第七十三號
山縣郡產牛馬畜産組合	大正十四年一月三日	山縣郡壬生町大字	大正十五年一月告示第九十五號
山縣郡產牛馬畜産組合	大正十四年一月三日	山縣郡壬生町大字	大正十四年二月三日廣島縣告示第七十三號
山縣郡產牛馬畜産組合	大正十四年一月三日	山縣郡壬生町大字	大正十五年一月告示第九十五號
山縣郡產牛馬畜産組合	大正十四年一月三日	山縣郡壬生町大字	大正十四年二月三日廣島縣告示第七十三號
山縣郡產牛馬畜産組合	大正十四年一月三日	山縣郡壬生町大字	大正十五年一月告示第九十五號
山縣郡產牛馬畜産組合	大正十四年一月三日	山縣郡壬生町大字	大正十四年二月三日廣島縣告示第七十三號
山縣郡產牛馬畜産組合	大正十四年一月三日	山縣郡壬生町大字	大正十五年一月告示第九十五號
山縣郡產牛馬畜産組合	大正十四年一月三日	山縣郡壬生町大字	大正十四年二月三日廣島縣告示第七十三號
山縣郡產牛馬畜産組合	大正十四年一月三日	山縣郡壬生町大字	大正十五年一月告示第九十五號

市場	定期家畜組合	高田郡	沿	革
船佐定期市場	高田郡船佐村、香川村、甚右衛門外五名	高田郡、船佐村、川根村、北村、來原村	大正元年十月十八日廣島縣告示第一百十一號	大正五年二月告示第十六號
船佐定期市場	高田郡船佐村、香川村、甚右衛門外五名	高田郡、船佐村、川根村、北村、來原村	大正元年十月十八日廣島縣告示第一百十一號	大正五年二月告示第十六號
船佐定期市場	高田郡船佐村、香川村、甚右衛門外五名	高田郡、船佐村、川根村、北村、來原村	大正元年十月十八日廣島縣告示第一百十一號	大正五年二月告示第十六號
船佐定期市場	高田郡船佐村、香川村、甚右衛門外五名	高田郡、船佐村、川根村、北村、來原村	大正元年十月十八日廣島縣告示第一百十一號	大正五年二月告示第十六號
船佐定期市場	高田郡船佐村、香川村、甚右衛門外五名	高田郡、船佐村、川根村、北村、來原村	大正元年十月十八日廣島縣告示第一百十一號	大正五年二月告示第十六號
船佐定期市場	高田郡船佐村、香川村、甚右衛門外五名	高田郡、船佐村、川根村、北村、來原村	大正元年十月十八日廣島縣告示第一百十一號	大正五年二月告示第十六號
船佐定期市場	高田郡船佐村、香川村、甚右衛門外五名	高田郡、船佐村、川根村、北村、來原村	大正元年十月十八日廣島縣告示第一百十一號	大正五年二月告示第十六號
船佐定期市場	高田郡船佐村、香川村、甚右衛門外五名	高田郡、船佐村、川根村、北村、來原村	大正元年十月十八日廣島縣告示第一百十一號	大正五年二月告示第十六號
船佐定期市場	高田郡船佐村、香川村、甚右衛門外五名	高田郡、船佐村、川根村、北村、來原村	大正元年十月十八日廣島縣告示第一百十一號	大正五年二月告示第十六號
船佐定期市場	高田郡船佐村、香川村、甚右衛門外五名	高田郡、船佐村、川根村、北村、來原村	大正元年十月十八日廣島縣告示第一百十一號	大正五年二月告示第十六號

第九編 産業 第六章 畜産



井原村定 期家畜市 場	高田郡井 原村 山崎國平 同郡同村 峰須賀四 十二	大正元年 十二月二 十日	高田郡ノ内 井原村、長田 村	每月一日、二日、 十五日、十六日 日間	前後各二 日間	大正二年二月十四日廣 島縣告示第五十五號 大正二年八月告示第二 百八十二號 大正七年十一月告示第 四百九十二號 大正八年二月告示第七 十一號
高田郡井 原村定期 家畜市場		大正十二 年五月五 日	高田郡井原村 長田村	每月一日、二日、 十五日、十六日、 各二日間 ノ四日間	各二日間牛及馬	大正十二年五月八日 廣島縣告示第二百六十 號
吉田定期 家畜市場		大正八年 二月十二 日	高田郡吉田町	每月四日、五日、 六日ノ三日間 但シ五月、八月ニ 在リテハ二日、 三日、四日、五 日、六日、七日、	各二日間	大正八年二月十八日廣 島縣告示第七十號 大正八年四月告示第百 六十一號

高田郡產 牛畜產組 合	大正十四 年六月三 日	高田郡戶 島村字八 束戸二八 七八番地	高田郡戶島村	一月、二月、三 月、四月、五月、 七月、八月、九 月、八月、二十 二月、二十三日、 十月、十一月、 十二月ハ八日、 十八日、十九日 ノ各三日間	八日ノ七日間ト ス	各一日間牛馬	大正十四年六月九日廣 島縣告示第三百四十二 號
戶島定期 家畜市場							

市場ノ 名稱	開設者	許 可 年 月 日	位 置	區 域	開 催 日	開 催 日 前 後 各 二 日 間	取 扱 フ 家 畜 ノ 種 類	沿 革
志和堀村 定期家畜 市場	賀茂郡志 和堀村 中川一得			賀茂郡 西志和村 東志和村 志和堀村	每月十一日、十 二日、二十一日、 二十二日	前後各二 日間		明治四十四年三月二十 一日廣島縣告示第百二 十一號 明治四十五年三月告示 第九十七號 大正三年五月告示第百 二十九號







市場ノ名稱	開設者	許可年月日	位置	區域	開催日	開催日前後ノ期間	取扱ノ畜ノ種類	沿革
賀茂郡產牛馬畜産組合		大正十三年四月十日	賀茂郡内海町字古新開	賀茂郡内海町内海跡村、中切村、野路村、三津口村	每年六月、十一月、除夕、每月四、八、九、十、十八、十九、二十四、二十九、三十ノ九日間	各一日間牛及馬		大正十三年四月十八日廣島縣告示第二百七號
賀茂郡產牛馬畜産組合		大正十四年三月九日	賀茂郡乃美尾村字八ツ溝二	賀茂郡乃美尾村	一、二、三、四、五、七、八、九、十、十一、十二、各月ハ六、十六、二十六日ノ三日間	各一日間牛及馬		大正十四年三月十三日廣島縣告示第六十七號
賀茂郡畜産組合		大正十五年七月十日	賀茂郡造賀村	賀茂郡造賀村	一、二、三、四、八、九、十、十一、十二月ノ各月六、十六、二十六日ノ三日間	各一日間牛及馬		大正十五年七月十六日廣島縣告示第四百二十號
賀茂郡畜産組合		大正十五年七月十日	賀茂郡造賀村	賀茂郡造賀村	一、二、三、四、八、九、十、十一、十二月ノ各月六、十六、二十六日ノ三日間	各一日間牛及馬		大正十五年七月十六日廣島縣告示第四百二十號

豊田郡

市場ノ名稱	開設者	許可年月日	位置	區域	開催日	開催日前後ノ期間	取扱ノ畜ノ種類	沿革
久芳村定期家畜市場				豊田郡久芳村竹仁村	一月、二月、三月、九月、十月、十一月、十二月ノ各月六、十六、二十日、二十一日	前後各二日間		明治四十四年九月一日廣島縣告示第三百八十一號
本郷常設家畜市場	豊田郡產牛畜産組合	明治四十四年十二月十八日		豊田郡高坂村、(小林、山中)野、土取ノ三、四、五、九、十、部落、土取ノ三、四、五、九、十、内馬井谷部落	一月、二月、三月、四月、五月、六月、七月、八月、九月、十月、十一月、十二月ノ各月八、十五日、二十日、二十一日	前後各二日間		明治四十五年一月十日廣島縣告示第十號
本郷常設家畜市場	豊田郡產牛畜産組合	明治四十四年十二月十八日		豊田郡高坂村、(小林、山中)野、土取ノ三、四、五、九、十、内馬井谷部落	一月、二月、三月、四月、五月、六月、七月、八月、九月、十月、十一月、十二月ノ各月八、十五日、二十日、二十一日	前後各二日間		明治四十四年十二月二十日廣島縣告示第五號



忠海定期 豊田郡忠大正元年

豊田郡ノ内

毎月二日、七日、前後各二日間

大正元年十二月十日廣

ヲ除ク) 船木二十、二十四、  
村(芋堀谷部二十五、二十九、  
落ヲ除ク) 長三十日ノ十四日  
谷村、本郷村、間  
上北方村、下四、五、六、七、  
北方村、南方八、十、十一月  
村、沼田西村、ノ各月八、四、五、  
小泉村、沼田九、十、十四、  
東村 十五、十九、二  
十、二十四、二  
十五、二十九、  
三十日ノ十二日  
間  
九月八、四、五、  
九、十、十四、  
十五、十九、二  
十、二十三、二  
十四、二十五、  
二十六、二十九、  
三十日ノ十四日  
間

百八十四號  
大正三年三月告示第九  
十五號  
大正四年十月告示第四  
百二十八號  
大正七年三月告示第七  
十七號  
大正十一年八月告示第  
三百六十號  
大正十四年二月告示第  
百十六號  
大正十四年十月告示第  
五百三十五號

家畜市場	河内定期	家畜市場	西宗 十一月十日	大正十三年十二月十六日	豊田郡河内町大字	豊田郡河内町	忠海町、佐江十二日、十七日、日間 崎村、大乘村二十三日、二十七日	島縣告示第七十六號 大正四年三月告示第二百七十七號
	家畜市場	河内定期	西宗 十一月十日	大正十三年十二月十六日	豊田郡河内町大字 中河内字 五反田千 二百番地	豊田郡河内町 入野村日、七日、十一日 戸野村日、十六日、十七日、二十一日、 二十六日、二十七日ノ八日間	忠海町、佐江十二日、十七日、日間 崎村、大乘村二十三日、二十七日	島縣告示第七十六號 大正四年三月告示第二百七十七號
	家畜市場	河内定期	西宗 十一月十日	大正十三年十二月十六日	豊田郡河内町大字 中河内字 五反田千 二百番地	豊田郡河内町 入野村日、七日、十一日 戸野村日、十六日、十七日、二十一日、 二十六日、二十七日ノ八日間	忠海町、佐江十二日、十七日、日間 崎村、大乘村二十三日、二十七日	島縣告示第七十六號 大正四年三月告示第二百七十七號
	家畜市場	河内定期	西宗 十一月十日	大正十三年十二月十六日	豊田郡河内町大字 中河内字 五反田千 二百番地	豊田郡河内町 入野村日、七日、十一日 戸野村日、十六日、十七日、二十一日、 二十六日、二十七日ノ八日間	忠海町、佐江十二日、十七日、日間 崎村、大乘村二十三日、二十七日	島縣告示第七十六號 大正四年三月告示第二百七十七號



和木定期 家畜市場	大正十四 年二月二 十三日	豐田郡豐 田村大字 和木字觀 音堂千五 百八十七 番地ノ一	豐田郡豐 田村 榎梨村 大草村	二、三、四、八、 九、十、十二、 各月ハ四、五、 十、十四、十五、 二十、二十四、 二十五、三十日 ノ九日間 一、五、六、七、 十一月ノ各月ハ 四、五、十、十 日間	七日ノ五日間 六月ハ六日、七 日、十六日ノ三 日間 十一月ハ一日、 六日、七日、十 一日、十六日、 十七日、十九日、 二十日、二十一 日、二十六日、 二十七日ノ十一 日間	各一日間牛馬	大正十四年三月三日廣 島縣告示第百三十五 號 大正十四年七月告示第 三百九十九號
--------------	---------------------	--	--------------------------	--	--	--------	--

豐田郡產 牛馬畜産 組合 竹仁定期 家畜市場	大正十四 年四月二 十四日	豐田郡竹 仁村大字 上竹仁千 六百八番 地ノ一	豐田郡竹 仁村	二月、三月、四、各一日 月、七月、九月、 十月、十一月ノ 各月ハ二日、三 日、八日、十二 日、十三日、十 八日、二十二日、 二十三日、二十 八日ノ九日間 一月、五月、六 月、八月、十二 月ノ各月ハ二 日、三日、八日、 十二日、十三日、 十八日ノ六日間	四、十五、二十 日ノ六日間	牛及馬	大正十四年五月一日廣 島縣告示第百六十四 號
------------------------------------	---------------------	-------------------------------------	------------	---	------------------	-----	------------------------------

市場ノ  
開設者  
許可  
年月日  
位置  
區  
城  
開  
催  
日  
開催日前  
後ノ期間  
畜ノ種類  
沿  
革



市場ノ名	開設者	許可年月日	位置	區域	開催日	開催日前後各二日間	取扱ノ畜ノ種類	沿革
久井定家畜市場			御調郡	坂井原村	自一月二日三日間	前後各二日間		明治四十四年四月十一日廣島縣告示第百六十四號
			同	羽和泉村	自一月廿五日五日間			明治四十四年十一月告示第百八十六號
			同	八幡村	自二月七日三日間			明治四十五年六月告示第百五十四號
			同	久井村	自二月廿五日四日間			大正十三年二月告示第百十五號
			同	今津野村	自三月廿八日三日間			
			同	宇津戸村	自三月廿七日三日間			
			同	奧村	自三月廿九日五日間			
			世羅郡	西大田村大字田打	自四月七日三日間			
					自四月九日五日間			
					自四月廿五日五日間			
					自四月廿九日五日間			
					五、六、七、八、九各月七日、八日、二日間及二十日、二十九日、二日間			
					自十月廿二日十二日間			
					自十一月二日十二日間			
					自十一月廿五日十二日間			
					自十二月三日十二日間			
					自十二月廿五日十二日間			

至十二月廿七日間

市場ノ名	開設者	許可年月日	位置	區域	開催日	開催日前後各二日間	取扱ノ畜ノ種類	沿革
津久志定家畜市場	世羅郡產期家畜市牛馬畜産組合	明治四十四年十一月九日		世羅郡	一、二、三、四、七、八、九、十日、十二月、每月十七日、十八日、上津田、日ノ二日間	前後各二日間		明治四十四年十一月十四日廣島縣告示第百五十一號
				津久志村	一、二、三、四、七、八、九、十日、十二月、每月十七日、十八日、上津田、日ノ二日間	前後各二日間		明治四十四年十一月十四日廣島縣告示第百五十一號
				小國村	一、二、三、四、七、八、九、十日、十二月、每月十七日、十八日、上津田、日ノ二日間	前後各二日間		明治四十四年十一月十四日廣島縣告示第百五十一號
				津名村ノ内長田、上津田、日ノ二日間	前後各二日間			明治四十五年三月告示第九十七號
				下津田、大見村ノ内德市、西大田村ノ内清水	五、十月、每月十七日、十八日、十九日、二十四日ノ四日間	前後各二日間		大正五年五月告示第百九十號
								大正七年十月告示第百九十七號
								大正七年十一月告示第百六十二號
								大正七年十一月告示第百九十一號



上山定期 家畜市場 組合	世羅郡產 牛馬畜産 組合	明治四十 五年二月 十六日	世羅郡上世羅郡ノ内、 山村大字 上山村、津名 壹字小田村ノ内數名吉 平甲貳千川村 六百十六 番地	一、二、三、四、前後各二 五、七、八、九、日間 十、十一、十二 月ノ毎月二十三 日	大正八年九月告示第三 百七十二號 大正九年十月告示第四 百九十九號 大正十二年三月告示第 百五十七號
					昭和二二年五月告示第二 百六十五號
					大正七年八月六日廣島 縣告示第三百十六號 大正七年十一月告示第 四百六十二號 大正七年十一月告示第 四百九十一號 大正十二年三月告示第 百五十七號 大正十五年一月告示第 四號

世羅郡產 牛馬畜産 組合	世羅郡產 牛馬畜産 組合	大正十五 年一月十 六日	世羅郡西世羅郡 大田村大 字堀越字 具路田九 百五十二 番地ノ一	每月八日、十九各一日間 日ノ二日間	大正十五年一月二十二 日廣島縣告示第四十六 號
神田定 家畜市場	世羅郡產 牛馬畜産 組合	大正七年 七月三十 一日	世羅郡神 田村大字 上徳良 大字加茂	一、二、三、四、各二日間 六、七、八、九、 十一、十二月、 每月十日、十一 日、十二日、十 三日、十四日、 十五日ノ六日間 五、十月、每月 十日、十一日、 十二日、十三日、 十四日、十五日、 十六日、十七日、 十八日ノ九日間	大正八年六月告示第二 百六十七號 大正十年四月告示第二 百三十四號 大正十二年三月告示第 百五十七號



市場ノ名	開設者	許可年月日	位置	區域	開催日	開催日前後ノ期間	取扱ノ畜ノ種類	沿革
山野定期 家畜市場	深安産牛 畜産組合	明治四十 五年四月 二十三日		深安郡山野村 一圓 廣瀨村 (字刈光、百谷 ヲ除ク) 中條 村ノ内字三谷	毎月一日、六日、 十一日、二十一日 日間	前後各二 日間	家畜ノ種類	明治四十五年五月三日 廣島縣告示第九十七 號 大正十四年五月告示第 三百十三號 大正十四年九月告示第 四百九十四號 大正十五年四月告示第 二百四十八號
岩成定期 家畜市場	深安産牛 畜産組合	明治四十 五年五月 二十一日		深安郡ノ内 上岩成村、下 岩成村、森脇 村、中津原村、 道上村、湯田 村、御野村、 八尋村、下竹 田村、上竹田	毎月二日、七日、 十二日、十七日、 二十二日、二十 七日ノ六日間	前後各二 日間	家畜ノ種類	明治四十五年六月二十 八日廣島縣告示第二百 八十九號 大正元年十月告示第九 十二號 大正三年二月告示第五 十八號 大正七年十月告示第三

市場ノ名	開設者	許可年月日	位置	區域	開催日	開催日前後ノ期間	取扱ノ畜ノ種類	沿革
加茂定期 家畜市場		昭和二年 七月七日	深安郡加茂村 米根千九 番地	深安郡加茂村 下加茂村、法 成寺村、中條 村(字三谷ヲ 除ク) 廣瀨村 ノ内字刈光、 百谷	毎月五日、十日、 十五日、二十日、 二十五日、末日	各一日間 牛及馬	家畜ノ種類	昭和二年七月十二日廣 島縣告示第四百二十四 號 昭和二年七月告示第四 日二十五號 大正十三年三月告示第 百六十九號 大正十三年六月告示第 二百九十三號 昭和二年七月告示第四 日二十五號

市場ノ名	開設者	許可年月日	位置	區域	開催日	開催日前後ノ期間	取扱ノ畜ノ種類	沿革
出口定期 産品郡産	明治四十			産品郡河佐村	毎月三日、八日、 前後各二		家畜ノ種類	明治四十四年十一月十

第九編 産業 第六章 畜産



家畜市場 牛畜産組	四年十一月一日	岩谷村十三日、十八日、日間 廣谷村二十三日、二十 栗生村八日、六日間 府中町 出口町 阿字村	四日廣島縣告示第五百一號 明治四十四年十一月十日廣島縣告示第四百九十九號 大正七年十月告示第三百九十八號 大正十二年六月告示第三百五十二號 大正十二年六月告示第三百五十五號
山陽定期 家畜市場	合	廣島縣告示第四百九十九號 大正七年十月告示第三百九十八號 大正十二年六月告示第三百五十二號 大正十二年六月告示第三百五十五號	明治四十五年一月十二日廣島縣告示第十一號 明治四十五年一月十六日廣島縣告示第二十號 大正三年五月告示第六十五號 大正七年六月告示第二百六十九號 大正七年七月告示第二
青品郡産 牛畜産組	明治四十四年十二月二十二日	新青品郡新青品郡網引村 每月四日、九日、前後各二日間 常合 十四日、十九日、日間 丸村、國府村、二十四日、二十 有磨村、戸手 九日 村、藤尾村、 福相村、宜山 村、驛家村、 近田村、服部 村	明治四十五年一月十二日廣島縣告示第十一號 明治四十五年一月十六日廣島縣告示第二十號 大正三年五月告示第六十五號 大正七年六月告示第二百六十九號 大正七年七月告示第二

箱田定期 家畜市場	大正七年十月七日	青品郡大正村一圓 正村大字 木野山	每月六日、十六各一日間 日、二十六日、三日間	百九十九號 大正七年十月告示第三百九十八號 大正七年十月十一日廣島縣告示第四百十二號					
青品郡産 牛畜産組	大正十五年二月二十九日	青品郡服部村 每月十日、二十各一日間 新山七百 十四番地	日、三十日、三日間	大正十五年二月二十六日廣島縣告示第二百二十五號					
神石郡 市場ノ名稱	開設者	許可年月日	位置	區	城	開催日	開催日前後各二日	沿	革
吳少崎常設家畜市場	神石郡産 牛畜産組	合		神石郡高光村	古川村、福永村、牧村、田頭村	每月一日、三日、四日、七日、十日、十一日、十四日、十七日、二十日、二十二日、二十	前後各二日間	明治四十四年五月五日廣島縣告示第九十九號 大正二年三月告示第九十一號 大正六年六月告示第二	三一一



市場ノ名稱	開設者	許可年月日	位置	區	城	開催日	開催日前後ノ期間	取扱フ家畜ノ種類	沿革
油木常設家畜市場	神石郡產畜產組	大正六年五月十五日		神石郡油木町		每月一日、五日、十日、十五日、二十日、二十五日、三十日	各二日間		大正六年五月二十九日 廣島縣告示第二百三號
小島常設家畜市場	神石郡產畜產組	大正六年五月十五日		神石郡小島村、龜石村、常光村、上村、光末村、光信村、文木野村、高蓋村		每月二日、三日、八日、十二日、十三日、十八日、二十二日、二十三日、二十八日、三十日	各二日間		大正六年五月二十九日 廣島縣告示第二百三號
永渡定期家畜市場	神石郡產畜產組	大正六年五月十五日		神石郡永渡村	木津和村、河下村、來見村	每年三月十三日、四月十三日、五月十三日、五月十三日、八月十三日、八月十三日、九月十三日、十月十三日、十一月十三日、十一月十三日	各二日間		大正六年五月二十九日 廣島縣告示第二百三號 大正十年七月告示第三百七十九號

市場ノ名稱	開設者	許可年月日	位置	區	城	開催日	開催日前後ノ期間	取扱フ家畜ノ種類	沿革
上下常設家畜市場	甲奴郡產畜產組合			甲奴郡上下町		每月二日、三日、四日、十二日、十三日、十四日、二十日、二十二日、二十三日	前後各二日間		明治四十四年三月廣島縣告示第二百一號 大正四年九月告示第三百五十五號



第九編 産業 第六章 畜産

甲奴郡産 牛馬畜産 組合 田總定期 家畜市場	同 同 階見村三日、二十四日 甲奴村ノ九日間及十月、十一月二限 リ十八日ヨリ二十一日マテ四日間	大正七年五月告示第二 百二十三號 大正八年十二月告示第 五百六十號
甲奴郡稻草村 木屋村 中領家村 龜谷村 下領家村 上領家村 太耶丸村 知和村 安田村 拔湯村	甲奴郡稻草村 毎月三日、八日、前後各二日間 木屋村 十三日、十八日、日間 中領家村 二十三日、二十 八日ノ六日間	明治四十四年九月八日 廣島縣告示第三百九十 六號 大正元年十月告示第九 十九號 大正七年七月告示第三 百號 大正十三年六月告示第 三百八號

市場ノ 名稱	開設者	許 可 年 月 日	位 置	區 域	開 催 日	開催日前取扱フ家 後ノ期間畜ノ種類	沿 革
双三郡 三次町							明治四十四年八月八日

市常設家  
畜市場

同郡十日市町	一日、十二日、二十日、二十二日、三十日、三十一日	日間	廣島縣告示第三百五十七號 大正三年十月告示第三 百三十號 大正五年十月告示第四 百四十七號 大正六年四月告示第百 三十一號 大正六年八月告示第三 百十二號
三月八日、十日、十一日、十二日、二十日、二十二日、二十八日	三月八日、十日、十一日、十二日、二十日、二十二日、二十八日	日間	
四月八日、十日、十一日、十二日、二十日、二十二日、二十八日	四月八日、十日、十一日、十二日、二十日、二十二日、二十八日	日間	
五月八日、十日、十一日、十二日、二十日、二十二日、二十八日	五月八日、十日、十一日、十二日、二十日、二十二日、二十八日	日間	

第九編 産業 第六章 畜産



二日、二十日、  
 二十一日、二十  
 二日、三十日  
 六月八日、三  
 日、四日、五日、  
 六日、七日、八  
 日、九日、十日、  
 十一日、二十日、  
 二十一日、三十  
 日  
 七月八日、二  
 日、十日、十一  
 日、十二日、二  
 十日、二十一日、  
 二十二日、三十  
 日、三十一日  
 八月八日、十  
 一日、十二日、  
 二十日、二十一  
 日、二十二日、  
 三十日、三十一  
 日  
 九月八日、十

日、十一日、二  
 十日、二十一日、  
 二十六日、二十  
 七日、二十八日、  
 二十九日、三十  
 日  
 十月八日、二  
 日、三日、十日、  
 十一日、十二日、  
 二十日、二十一  
 日、三十日、三  
 十一日  
 十一月八日、  
 十一日、十二日、  
 二十日、二十一  
 日、三十日  
 十二月八日、  
 十日、十一日、  
 十二月十八日  
 日、二十三日、  
 三十日、三十一  
 日



三上定期 家畜市場 三上福市 月一日	双三郡作 木村 四年十一	明治四十 四年十一	双三郡作 木村 一圓	每年五月十日、 十一月、十二月、 九月六日、七日、 八日、 十月十八日、十 九日、二十日	前後各二 日間	明治四十四年十一月十 四日廣島縣告示第五百 號 明治四十四年十一月告 示第五百一號 大正七年八月告示第三 百二十一號 大正六年八月告示第三 百十二號
雙町定期 家畜市場 組合	双三郡產 大正九年 三月十日 幸村 田幸	双三郡田 幸村 字 和田村、神杉 村、川西村、 八次村、酒河 村	双三郡田幸村 每月五日、十五 日、二十五日、 俱シ每年十月二 日、五日、六日 ノ二日間	各一日間 牛馬	大正九年三月十六日廣 島縣告示第三百三十號 大正九年五月告示第二 百四十九號 大正九年十月告示第四 百三十六號 大正十二年七月告示第 三百八十九號 大正十二年十一月告示 第六百號	

比 婆 郡

市場ノ 名	開設者	許 可 年 月 日	位 置	區 域	開 催 日	開 催 日 前 後 ノ 期 間	取 扱 ノ 家 畜 種 類	沿 革
比婆郡產 牛馬畜産 組合 家畜市場	比婆郡產 牛馬組合 比和常設 家畜市場	明治四十 四年六月 二日		比婆郡 比和村 上高野山 下高野山村	每月一日、二日、 三日、十一日、 二十二日、十三日、 二十一日、二十 二日、二十三日、 及夏市ハ七月二 十一日ヨリ三十 一日迄十一日間 秋市ハ十二月一 日ヨリ十日迄十 日間	前後各三 日間	牛馬	明治四十四年十一月二 十四日廣島縣告示第五 百三十二號 大正五年七月告示第三 百十三號 大正八年四月告示第百 八十四號
比婆郡產 牛馬畜産 組合 西城常設 家畜市場	比婆郡產 牛馬組合 西城常設 家畜市場	明治四十 四年六月 二日		比婆郡西城町 美古登村 八鋒村	每月三日、四日、 五日、十三日、 十四日、十五日、 二十三日、二十 四日、二十五日	前後各三 日間	牛馬	明治四十四年十一月二 十四日廣島縣告示第五 百三十二號 大正五年七月告示第三 百十三號 大正八年四月告示第百 八十四號



比婆郡産 牛馬畜産 組合 庄原常設 家畜市場	比婆郡産 牛馬組合 四年六月 二日	比婆郡庄原町 高村、本村、 峯田村、敷信 村、山内東村、 山内西村、山 内北村、口南 村、口北村	每月八日、九日、 十日、十八日、 十九日、二十日、 二十八日、二十 九日、三十日 及夏市ハ七月二 十八日ヨリ八月 十日迄十四日 間 秋市ハ十二月十 八日ヨリ三十日 迄十三日間 六月四日ヨリ六 日迄三日間	前後各三 日間	明治四十四年十一月二 十四日廣島縣告示第五 百三十二號 大正五年七月告示第三 百十三號 大正八年四月告示第百 八十四號 大正十三年六月告示第 二百八十九號
比婆郡産 牛馬畜産 組合 東城常設 家畜市場	比婆郡産 牛馬組合 四年六月 十六日	比婆郡東城町 久代村、帝釋 村、田森村、 八幡村、小奴 可村	毎月六日、七日、 八日、十六日、 十七日、十八日、 二十六日、二十 七日、二十八日、 及春市ハ五月二 十六日ヨリ二十 九日迄四日間	前後各三 日間	明治四十四年十一月二 十四日廣島縣告示第五 百三十二號 大正五年七月告示第三 百十三號 大正八年四月告示第百 八十四號

●家畜市場開設願ニ關スル件

(大正八年三月十八日  
農第二、二四八號通牒)

内務部長ヨリ各郡市長宛

大正十五年七月一日農第五〇〇四號ヲ以テ從來郡市  
長ニ通牒シタル事項存續ノ旨郡部各畜産組合長へ通  
牒

家畜市場法施行規則第二條ニ依リ畜産組合ヨリ開設出願ノ場  
合ニ於テハ其ノ願書ニ對シ同條第二項ノ規程ニ依ル定款及事  
業報告書添附ノ要ナク且ニ定款ニ在リテハ既ニ認可済ナルコ  
ト事業報告書(最近ノモノ)報告済ナル場合ニ限ル)ニ在リテハ  
既ニ報告済ナルコト記載ニテ差支無之尙法人ニシテ右出願ノ  
場合其定款ヲ添附スルノ外更ニ代表者ノ履歷書ヲモ添附スル  
ノ向々有之候處右履歷書ハ添附ノ必要無之候條右様御含ミ

ノ上周知方可然御取計相成度候也

●臨時家畜市場開設ニ關スル件

(大正十三年十月二十八日  
農第八、七三六號通牒)

内務部長ヨリ各郡市長宛

大正十五年七月一日農第五〇〇四號ヲ以テ郡部各畜  
産組合長へ存續ノ旨通牒

從來同一場所ニ於テ頻繁ニ開設セラルル定期市場ニ類スルモ  
ノヲ臨時市場トシテ許可シ來リタルモ爾今斯ノ如キハ特別ノ  
事情存スルモノノ外許可難相成候條右該當ノモノハ定期市場  
トシテ出願セシメ候様御取計相成度候也



### ●畜産組合法施行細則

(大正六年三月二十七日)  
(廣島縣令第十六號)

附則 大正一〇年三月縣令第一一號、一二年五月同第  
三一號、一五年七月同第一〇五號改正

畜産組合法施行細則左ノ通定ム

畜産組合法施行細則

第一條 畜産組合設置ノ認可申請書ニハ畜産組合法施行規則

第五條ニ掲ケタルモノノ外左ノ事項ヲ記載シタル書面ヲ添  
附スヘシ

一 組合員タルヘキ者ノ數及其ノ所有又ハ保管ニ係ル家畜  
ノ種類用途並牝牡別頭數

二 組合設置ノ認可申請者カ組合員タルヘキ資格ナ有スル  
者ニアラサルトキハ其ノ資格者ニアラスシテ申請スル特  
別ノ事情

第二條 畜産組合法第八條但書ノ規定ニ依リ組合員タラサル  
認可ヲ申請スル書面ニハ組合員タルコトヲ得サル特別ノ事

情及其ノ所有又ハ保管ニ係ル家畜ノ種類用途並牝牡別頭數  
ヲ記載シタル書面ヲ添附スヘシ

前項ノ認可申請書ハ組合又ハ組合設置認可申請者ヲ經由ス  
ルヲ要ス此ノ場合ニ於テハ組合長又ハ組合設置認可申請者  
ハ組合員タルコトヲ得サル特別ノ事情ニ對シ意見書ヲ添附  
スヘシ

第三條 組合長又ハ組合副長ヲ解任セントスル場合ニ於テハ  
認可申請書ニ其ノ會議ノ議事録ノ謄本若ハ抄本ヲ添附スヘ  
シ

第四條 評議員ヲ選任又ハ解任シタルトキハ其ノ年月日及住  
所氏名ヲ知事ニ報告スヘシ

第五條 起債其ノ方法、利息ノ定率及償還方法ノ認可申請  
書ニハ左ノ事項ヲ記載シタル書面ヲ添附スヘシ

一 起債ヲ必要トスル理由及其ノ費途  
二 管理方法

三 起債金額及借入先

四 會議ノ議事録ノ謄本若ハ抄本但シ畜産組合法第十六條

ヲ有スル事項

四 第二十六條ニ依ル事業報告及收支決算書

五 第三十條ニ依ル合併又ハ分割ノ認可申請ノ場合ハ合併

又ハ分割ニ因リテ設置スル組合及合併又ハ分割後存續ス  
ル組合ノ定款

第十條 本則第三條乃至第九條ノ規定ハ畜産組合聯合會ニ之  
ヲ準用ス

第十一條 本則ニ依リ組合ヨリ差出ス書類ハ所轄支廳市役所  
ヲ經由スヘシ

### ●畜産組合法施行ニ關スル注意事項

項ノ件

(大正八年一月二十七日)  
(農第六三八號通牒)

内務部長ヨリ各郡市長宛

大正十五年七月一日農第五、〇〇四號ヲ以テ郡部各

畜産組合長ヘ存續ノ旨通牒

大正四年一月法律第一號畜産組合法施行ニ付テハ特ニ左記事

ノ規定ニ依リタル場合ニハ臨時急施ヲ要スル事情

第六條 共濟其ノ他ノ基金ノ積立、支出及利用方法ノ認可申  
請書ニハ左ノ事項ヲ記載シタル書面ヲ添附スヘシ

一 基金ノ設置ヲ必要トスル理由

二 基金積立金額及其ノ財源

三 管理方法

四 會議ノ議事録ノ謄本若ハ抄本

第七條 畜産組合法施行規則第十一條ノ規定ニ依ル通知ハ共  
同者タル資格發生ノ日ヨリ十日以内ニ之ヲ爲スヘシ

第八條 畜産組合法第十七條ノ規定ニ依リ認可ヲ受ケムトス  
ル事項ニシテ同法第十六條ノ規定ニ依リタルモノアルトキ  
ハ申請書ニ其ノ專決處分ヲ必要トセル事情ヲ記載スヘシ

第九條 畜産組合法施行規則ニ依リ知事ニ提出スヘキ書類中  
左ニ掲ケタルモノハ各副本一通ヲ添附スヘシ

一 第五條ニ依ル定款

二 第九條ニ依ル定款變更條項新舊對照

三 第十三條ニ依ル細則中組合ノ事業執行上重要ナル關係



項御注意相成度候也

記

- 一 組合長又ハ組合副長選任認可申請書ニハ組合員タルト否トノ別ヲ附記スヘシ
- 二 組合長又ハ組合副長辭任ノ場合ニ於テハ知事ノ認可ヲ受クルコトヲ要ス
- 三 定款ノ規定ニ付テハ左ニ掲クル事項ニ付注意スヘシ
  - (一) 組合ノ名稱ニハ畜産組合ナル文字ヲ用キシムルノ外尙組合ノ種類(産牛、産馬又ハ産牛馬ノ如シ)ヲ明示セシムルコト
  - (二) 畜産組合法第十四條第一號乃至第四號ノ事項ノ議決ハ評議員會ニ委任セシメサルコト
  - (三) 不正行爲信用ヲ害スル行爲爲組合ノ目的ヲ妨クル行爲又ハ定款若ハ組合總代會ノ議決ニ反スル行爲等漠然タル規定ノ違反ニ對シ違約處分ヲ爲サントスルハ不穩當ナルヲ以テ違約事項ハ具體的ニ之ヲ規定セシムルコト
  - (四) 違約處分トシテ徴收スヘキ過怠金ノ額ニ付テハ最高限

度ヲ規定セシムルコト

- (五) 違約處分ニ關スル費用ヲ被處分者ニ負擔セシムル規定ヲ設クル場合ニ於テハ其ノ費用ノ範圍ヲ明記セシムルコト

### ●畜産組合資金取扱順序

(大正五年十二月八日 農第一二八五七號通牒)

内務部長ヨリ各郡市長宛

大正十五年七月一日農第五〇〇四號ヲ以テ郡部各畜産組合長ヘ存續ノ旨通牒

- 第一條 畜産組合資金ハ基礎鞏固ニシテ曾テ不正ノ行爲ヲ信信用ヲ損シタル事實ナキ組合又ハ聯合會ニ限り供給方取扱ハルヘキモノトス
- 第二條 前條ノ資金ハ左ノ各號ノ一ニ該當スル用途ニ對シ供給方取扱ハルヘキモノトス但シ馬及之ニ關係アル物品ノ購買資金竝馬ノ家畜市場及放牧地ニ關スル資金ニ付テハ供給ノ限ニアラス

一 種畜又ハ其ノ他ノ購買資金

二 家畜市場放牧地又ハ屠場等ノ設備費

三 乳肉製品製造又ハ乳用ノ販賣ニ關スル設備費

四 事業流通資金

イ 家畜市場放牧地又ハ屠場等ノ經營ニ關シ必要ナル資金

金

ロ 乳肉製品製造販賣又ハ乳肉ノ販賣ニ關シ必要ナル資金

金

五 前各號ノ用途ニ充當シタル舊債償還資金

第三條 畜産組合資金貸付期限及貸付ノ利率左ノ如シ

一 貸付年限ハ一箇年据置トシ後十箇年以内ノ年賦又ハ三箇年以内ノ定期償還トス

二 日本勸業銀行直接貸付ノ利率ハ年五分八厘農工銀行代理貸付ノ利率ハ金三萬圓未満ハ年六分三厘、三萬圓以上ハ五分八厘トス

三 前號ノ貸付利率ハ据置年賦及定期間共同率トス

第四條 日本勸業銀行及農工銀行ハ調査費ヲ徴收セス

第五條 組合又ハ聯合會ニ於テ資金借入ノ申請ヲ爲サントスルトキハ左ノ事項ヲ具シタル書面ヲ知事ニ差出サシムヘシ

一 組合又ハ聯合會ノ名稱及組合長又ハ會長ノ氏名

二 組合又ハ聯合會設置許可年月日

三 最近組合員數

四 金額及其ノ用途別

五 償還ノ方法及期限

六 起債認可指令寫

七 最近ノ財産目錄或最近事業年度ニ於ケル事業報告書

八 舊債償還ノ場合ニ在リテハ舊債ノ額利率及償還方法或舊債ノ用途内譯

第六條 前條ノ申請書ヲ受ケタルトキハ郡市長ハ左ノ各號ヲ具シタル書面ヲ添付シ進達スヘシ

一 第一條ノ事項ニ適合スルヤ否

二 事業及財務ノ狀況資金需要ノ緩急或豫定ノ時期ニ於テ償還ヲ爲シ得ルヤ否ヤヲ審査スルコト但シ特ニ抵當ヲ徵スルニ非サレハ貸付ヲ爲スコト能ハサル如キモノニ對シ

三 前號ノ貸付利率ハ据置年賦及定期間共同率トス

四 日本勸業銀行及農工銀行ハ調査費ヲ徴收セス

五 前號ノ貸付利率ハ据置年賦及定期間共同率トス

六 日本勸業銀行直接貸付ノ利率ハ年五分八厘農工銀行代理貸付ノ利率ハ金三萬圓未満ハ年六分三厘、三萬圓以上ハ五分八厘トス

七 前號ノ貸付利率ハ据置年賦及定期間共同率トス

八 日本勸業銀行及農工銀行ハ調査費ヲ徴收セス



テハ本件資金ヲ融通スルノ限ニ在ラサルコトヲ注意スヘシ

- 三 資金用途カ定款ニ定メタル事業ノ範圍ニ屬スルヤ否
- 四 用途カ舊債償還ナルトキハ特ニ舊債ニ依リテ遂行シタル事業ノ状況及財務ノ整否ヲ調査シ借替ニ際シ漫ニ償還年限ヲ延長スルコトナキヤ否又年財償還ノ舊債ニ付テハ借替ノ年度内ニ償還スヘキモノヲ借替額ニ加算セサルヤ否
- 五 資金ノ負擔ニ關スル意見

第七條 資金供給額決定シタルトキハ通知ス

（大正十五年六月十七日 農第四、六七三號通牒）

内務部長ヨリ畜産組合長畜産組合聯合會長宛  
大正十四年七月十三日附農林省告示第六十五號ヲ以テ畜産組合及畜産組合聯合會事業報告書・記載事項ノ件制定相成候處  
大正十四年度分以降ハ右ノ外左記事項ヲ加ヘ報告相成度依命

及通牒候也

記

其ノ他ノ事業

名稱	種類	開催期日	場所	出品點數又審査長又ハ成	出品點數又審査長又ハ成
				ハ聽講人員講師ノ氏名	ハ成

一 品評會、共進會、講習會又ハ講話會ノ開設

會	名	開催地	出品家畜別頭數	補助金額	備	考

二 品評會又ハ共進者ノ開設補助

會	名	出品獎勵頭數	獎勵金額	成	續	備	考

三 品評會又ハ共進會出品獎勵

家畜別	種類	性	年齡	頭數	一頭宛獎勵金	獎勵金總額	備	考

五 健康検査又ハ治療

執行ノ種類	家畜別	組合員有	非組合員有	計	時期	區域	備	考

六 其ノ他重要ナル事項

總代會議員選舉ニ關スル件

（大正十一年六月二十七日 農第五、七六七號通牒）

内務部長ヨリ畜産組合關係各郡長宛（安藝郡ヲ除ク）  
大正十五年七月一日農第五、〇〇四號ヲ以テ郡部各畜産組合長ヘ存續ノ旨通牒  
畜産組合總代會議員選舉ノ投票ハ總會決議ノ方法ニ依ル場合ノ外ハ委任ニ依リ爲スモ其ノ效力ヲ認メサルコトニ決定候旨令般其ノ筋ヨリ通牒有之候條其ノ旨貴郡畜産組合長ヘ示達方御取計相成度候也

畜牛結核病検査事務取扱手續

（大正四年十月八日 廣島縣訓令農第六號）

昭和二年二月九日縣訓令第七號改正

内務部 警察部  
警察署（警察分署）

明治三十六年十二月訓令乙第八九六號畜牛並ニ物品評價方法及明治三十八年十月訓令乙第五〇三號畜牛結核病検査事務取扱手續左ノ通改正ス

畜牛結核病検査事務取扱手續

第一條 本手續ニ於テ規則ト稱スルハ畜牛結核病豫防法施行規則ヲ謂フ

第二條 警察官署ニ於テ規則第二條第一項ノ届書ヲ受理シタルトキハ届出期間後五日以内ニ第一號様式ニ依リ畜牛現在表ヲ作り當廳ニ報告スヘシ

但同條第二項又ハ第三項ノ届出テ受理シタルトキハ直ニ畜牛臺帳ニ記入シ第一號様式ニ依リ取纏メ定期検査ノ際



本廳検査員ニ提出スヘシ新ニ縣外ヨリ移入シタル畜牛ニ在リテハ第一號様式ニ倣ヒ其ノ都度當廳ニ報告スヘシ

第三條 警察官署ニ於テ規則第四條第三項ノ検査期日及場所ヲ指定セントスルトキハ又ハ同規則第五條及第七條第二項ニ依リ検査ノ日時及場所ヲ指定セントスルトキハ豫メ當廳内務部ニ協議スヘシ

第四條 検査員ニ於テ規則第十條第一項第二號以下ノ手續ヲ了リタルトキハ検査所毎ニ第二號様式ニ依リ當廳ニ報告スヘシ

第五條 警察官署ニ於テ規則第十一條第二項ニ依リ耳標ノ再附ヲ必要ト認メタル場合ニハ當廳ニ報告スヘシ

第六條 検査員ニ於テ規則第十一條第二項ニ依リ耳標ヲ付シタルトキハ耳標ノ種類別及事由ヲ具シ第三號様式ニ依リ當廳ニ報告スヘシ

第七條 検査員ニ於テ畜牛結核病豫防法第五條ニ依リ畜牛ノ隔離ヲ指揮シタルトキ又ハ規則第十二條ニ依リ其隔離ノ方法若クハ場所ノ變更ヲ許可シタルトキハ直チニ第四號様式

ニ依リ當廳ニ報告スヘシ

但シ畜牛現在地ヲ管轄スル警察署ヘモ其旨通報スヘシ

第八條 警察官署又ハ検査員屠畜検査員ニ於テ畜牛結核病豫防法第四條及規則第十九條乃至第二十一條ニ依リ所有者管理若クハ獸醫ヨリ届書ヲ受理シタルトキハ處分後直チニ第五號様式ニヨリ當廳ニ報告スヘシ

第九條 検査員ニ於テ畜牛結核病豫防法第九條乃至第十一條ニ依リ指揮ヲナシタルトキハ直チニ其事項ヲ詳細當廳ニ報告スヘシ

第十條 警察官署又ハ検査員屠畜検査員ニ於テ規則第十七條ニ依リ指揮又ハ認可シタルトキ又ハ規則第十八條乃至第二十一條ニ依リ指揮ヲナシタルトキハ直チニ其事項ヲ詳細當廳ニ報告スヘシ

第十一條 警察官署又ハ検査員ニ於テ規則第二十五條ノ届出ヲ受理シタルトキハ其成績ヲ直チニ當廳ニ報告スヘシ

第十二條 規則第三十條ニ依リ警察官署ニ於テ發掘ヲ許可シタルトキハ其願末ヲ當廳ニ報告スヘシ

第十三條 警察官署又ハ検査員ニ於テ規則第三十二條乃至第三十四條ニ依リ告發ヲナシタルトキハ其處分ノ願末ヲ當廳ニ報告スヘシ

第十四條 検査員警察官署ノ管轄區域ノ検査ヲ了リタルトキハ其都度第六號様式ニ依リ検査成績表ヲ作り當廳ニ報告スヘシ

第十五條 警察官署又ハ検査員ニ於テハ畜牛ノ臺帳ヲ備ヘ置キ規則第二條ニ依リ届出又ハ報告ノ事項ヲ記載スヘシ

第十六條 検査員ニ於テ定期又ハ隨時ノ検査ヲ了リタルトキハ規則第九號様式ニ準據シタル表ヲ作り其成績ト共ニ畜牛結核病豫防ノ状況ヲ當廳ニ報告スヘシ

第十七條 検査員職務規程第十四條ニ依リ検査員ニ於テ報告スヘキ「ツベルクリン」ノ應用ニ依リ結核病タル反應ノ記録ハ第七號様式ニ依ルヘシ

第十八條 警察官署ニ於テ健康證又ハ耳標ノ返納ヲ受理シタルトキハ之ヲ燒棄又ハ棄却ノ上第八號様式ニ依リ毎年度分ヲ翌年度四月五日限リ當廳ニ報告スヘシ

第十九條 検査員ハ第九號様式ノ「ツベルクリン」受拂簿ヲ備ヘ其受拂ヲ記載スヘシ

第二十條 畜牛結核病豫防法第六條第一項及第十一條ニ依リ畜牛ノ撲殺ヲ命シ又ハ物品ノ燒棄或ハ埋却ヲ命シタル場合ニ在テハ當廳ニ於テ評價人三名ヲ選定シ畜牛又ハ物品ニ就キ價格ヲ評價セシム

第二十一條 評價ハ投票法ニ據ルモノトス

第二十二條 投票書式ハ第十號第十一號様式ニ據ルヘシ

第二十三條 投票ハ評價人ノ面前ニ於テ所轄警察官吏立會ノ上當廳出張主任官之ヲ開票點檢スヘシ

第二十四條 評價額ハ各投票ノ評價額ヲ合算シ之ヲ評價人ノ數ニテ除シ其ノ平均額ヲ以テ之ヲ定ム但其評價額不當ト認メタルトキハ更ニ三名ノ評價人ヲ選定シテ之ヲ行ハシム



第一號様式

郡 村(何某)分 畜牛現在表

警察署

種類	用途	内國種	外 國 種		雜 種		總計
			乳用	種用	乳用	種用	
ツベルクリンノ注射ヲ行ヒシコトアルモノ	計						
ツベルクリンノ注射ヲ行ヒシコトナキモノ	計						
二歳以上	計						
當 歳	計						
摘 要							

備考

- 一 本表ハ一市町村毎ニ調製スヘシ但シ牛乳營業取締規則ニ據リ搾乳業ヲ營ムモノニ在リテハ各所有者毎ニ調製スヘシ
- 二 現在數ノ起算ハ届出ノ頭數ニ依ル前年度定期検査後著シキ増減アルモノニハ其ノ事由ヲ記スヘシ
- 三 將來搾乳ニ供セムトスル目的ノ犢牛及候補種牝牛ハ夫々乳用・種用欄ニ記入スヘシ
- 四 摘要欄ニハ搾乳業ヲ營ム者ニ在リテハ所有者又ハ管理者ノ異動アリタルトキハ其ノ旨ヲ記入スヘシ畜産組合法又ハ産業組合法ニ依リ共同搾乳所ヲ設ケ搾乳スル者ニ在リテハ現ニ搾乳シツツアルモノノ頭數ト其ノ他ノ内譯及参考トナルヘキ事項ヲ記入スヘシ

第二號様式

検査報告

年月日	種類	用途	名 號	牝牡	年 齡	毛 色	特 徵	病 名	所有者又ハ管理者住所氏名	事 由

右畜牛結核病豫防法施行規則第十條第二號第三號又ハ第四號手續ヲ終了候ニ付此段及報告候也

検査員連名(直接検査ニ從事セシモノ)

知 事 宛

備考

事由欄ニハ隔離ノ方法ヲ記スヘシ

第九編 産業 第六章 畜産











第九號様式

「ツベルクリン」受拂簿

年月日	摘要	計	数量	受領者印	残
	五瓦入 十瓦入 廿瓦入				

第十號様式 用紙半紙

結核病牛評價書

種類	牝	牡	年	齡	毛	色	體	尺	評	價	格	所有者又住所氏名

右評價候也

年 月 日

知事 宛

官職又ハ住所

氏

名 印

第十一號様式 用紙同上

結核病牛毒汚染物品評價書

物品名	數	量	評	價	格	所有者又住所氏名

右評價候也

年 月 日

官職又ハ住所

氏

名 印

● 畜牛結核病豫防法施行規則ニ關スル件

(大正三年五月十九日 廣島縣告示第七十九號)

明治三十六年五月三十日農商務省令第四號 畜牛結核病豫防法施行規則中官廳又ハ公署トアルハ警察官鑒ヲ指定ス

● 畜牛ニ注射スヘキ「ツベルクリン」分與規程

(明治三十八年八月十九日 廣島縣令第五十五號)

畜牛ニ注射スヘキ「ツベルクリン」分與規程左ノ通定ム  
「ツベルクリン」分與規程



第九編 産業 第六章 畜産

第一條 産牛業者其他畜牛飼養者ニ於テ畜牛ノ購入譲受ノ際  
 結核病ノ有無診断ノ爲メ「ツベルクリン」ノ分與ヲ受ケント  
 スルトキハ畜牛ノ種類用途年齢及注射者ノ住所氏名ヲ記載  
 シ所轄警察官署ヲ經由シ當廳ニ願出ツヘシ

内ニ所轄警察官署ニ届出ツヘシ  
 第四條 分與シタル「ツベルクリン」ハ所轄警察官署所轄外ニ  
 於テ使用スルコトヲ得ス  
 第五條 分與シタル「ツベルクリン」ヲ使用セサルトキ又ハ使  
 用済ノ殘餘ハ十日以内ニ所轄警察官署ヲ經由シ當廳ニ返納  
 スヘシ

第二條 分與シタル「ツベルクリン」ハ獸醫ニ非サレハ注射ス  
 ルコトヲ得ス  
 第三條 分與シタル「ツベルクリン」ノ注射成績ハ注射ヲ行ヒ  
 タル獸醫ヲシテ左記表式ニ依リ成績表ヲ作成セシメ十日以

第六條 第二條第四條第五條ニ違背シタル者ハ拘留又ハ科料  
 ニ處ス

表式 分與「ツベルクリン」注射成績表

種類	性別	年齢	用途	注射		注射量	差温(一)	注射獸醫		
				事由	月日			氏名	飼養地名	所有者又ハ 管理者氏名

備考

注射ニ關スル概況ヲ記載スヘシ

● 結核病牛屠殺成績報告ノ件

(大正十一年二月十三日  
 農第一、一六四號通牒)

内務部長警察部長ヨリ廣島、吳、福山、府  
 中、庄原、甲山、三次、吉田、三原、忠海、  
 西條、加計、大竹各警察署及同分署長宛

爾今結核病牛屠殺ノ場合ハ左記事項ヲ記載其ノ狀況報告相成  
 度候也

記

- 一 屠殺月日
- 一 所有者住所氏名
- 一 種類
- 一 性別
- 一 年齢
- 一 毛色
- 一 特徴
- 一 輕症疑症ノ別(耳標裝着ノ跡ナキモノハ其ノ旨)

第九編 産業 第六章 畜産

一 變狀ノ部位狀況

● 畜牛結核病検査ニ關スル件

(大正十三年九月一日  
 農第七、三二二號通牒)

内務部長ヨリ各警察署同分署長宛

近來縣下搾乳所及農家ニ於テ畜牛結核病豫防法ニ據リ検査ヲ  
 受クヘキ乳用牛中現ニ搾乳用ニ供セルモノノミテ牽付ク受檢  
 シ將來乳用ニ供セムトスルモノ即チ泌乳休止中ノモノ又ハ乳  
 用牛ノ産出シタル犢其ノ他該當牛ニシテ他ニ預託中ノモノノ  
 如キハ往々其ノ牽付ヲ忌避シ若ハ之ヲ怠ル向モ有之本病豫防  
 ノ普及徹底ヲ期シ難ク候條將來是等ニ對シテモ悉ク牽付受檢  
 スル様御注意ノ上夫々周知方御取計相成度候也

● 蹄鐵工開業又ハ轉居シタルトキ  
 届出ノ件

(明治二十五年七月五日  
 廣島縣令甲第五十八號)



縣内ニ於テ蹄鐵工ノ開業セシトキ又ハ轉居セシトキハ其住所氏名ヲ速ニ當廳ニ届出ツヘシ

但シ現在開業ノ者ハ來ル七月十五日迄ニ届出ツヘシ

### 蹄鐵工免狀受領書ヲ市役所ニ保存ノ件

(明治二十五年五月四日  
訓令甲第三十九號)

昭和二一年六月訓令第五六號改正

市役所

蹄鐵工免許及書替手数料ハ登記印紙ヲ免狀受領書ニ貼用シ納付スヘキ事ト相成候處其筋ヨリ通知之次第有之候ニ付右受領書ハ相當登記印紙ヲ貼用確認ノ上自今其所ニ留置保存スヘシ右訓令ス

### 獸醫蹄鐵工免許登録料及書換手

#### 數料ニ關スル件

(大正十五年七月一日  
廣島縣訓令第八十六號)

昭和二一年六月縣訓令第五七號改正

町村役場

蹄鐵工免許登録料及書換ノ手数料ハ免狀交付ノ際引換ニ相當登記印紙ヲ受領書ニ貼附セシメ未消印ノ儘當廳ニ差出スヘシ

### 獸醫及蹄鐵工免狀下付申請ニ關スル件

(大正十二年十月二日  
農第八、〇八二號通牒)

內務部長ヨリ各郡市長宛

今回ノ災害ニ因リ農商務省ニ於テ獸醫及蹄鐵工臺帳並關係書類殆ント全部燒失セル旨今般畜産局長ヨリ通牒有之候ニ付テハ當分ノ内右免狀下付申請書提出シタル場合ハ幸類記載事項ノ眞偽御調査ノ上何分ノ御意見副申進達相成度候也

### 獸醫及蹄鐵工免狀下付申請ニ關スル件

(大正十三年十月八日  
農第七、四三三號通牒)

內務部長ヨリ各郡市長宛

客年十月二日附農第八〇八二號ヲ以テ首題ノ件通牒致置候處震災後ニ於ケル獸醫學校卒業者又ハ免許試験合格者ヨリ免狀下付ヲ申請セル場合ハ調査意見副申ヲ省略シ進達相成差支無之候也

### 廣島縣種畜場處務規程

(大正十二年十月一日  
廣島縣訓令第三十四號)

知事官房

內務部

種畜場

廣島縣種畜場處務規程左ノ通定ム

#### 廣島縣種畜場處務規程

第一條 種畜場ハ左ノ業務ヲ掌ル

一 種畜ノ蕃殖並育成

二 乳用牛ノ預託育成

三 種畜種苗ノ配付並種畜ノ種類

第九編 産業 第六章 畜産

- 四 家畜ノ飼養管理並蕃殖ニ關スル試験
- 五 家畜ノ飼料並飼料作物栽培ニ關スル試験
- 六 乳肉製造ニ關スル試験
- 七 畜産ニ關スル講習、講話、實地指導、質問應答、共進會品評會等ノ出品審査
- 八 畜産見習生ノ養成
- 九 其ノ他畜産上必要ト認メタル事項

第二條 種畜場ニ左ノ職員ヲ置ク

場長 分場長

技師

技手

主事補

第三條 場長分場長ハ技師ヲ以テ之ニ充テ場長ハ知事分場長

ハ場長ノ命ヲ承ケ場務ヲ掌理ス

技手ハ上司ノ指揮ヲ承ケ場務ニ従事ス

主事補ハ場長又ハ分場長ノ指揮ヲ承ケ庶務會計ニ従事ス

第四條 場長分場長事故アルトキハ上席職員其ノ事務ヲ代理ス



第九編 産業 第六章 畜産

第五條 場長又ハ分場長ハ主管事務ニ關シ場名若ハ職名ヲ以テ文書ノ往復ヲ爲スコトヲ得但シ重要事項ニ付テハ知事ノ指揮ヲ承クヘシ

第六條 場長ハ職員ノ進退及功過ヲ知事ニ具申スルコトヲ得

第七條 場長ハ事務處理ノ爲知事ノ認可ヲ受ケ處務細則其ノ他必要ナル規程ヲ設クルコトヲ得

第八條 左ノ事項ハ場長又ハ分場長ニ於テ專行シタル後之ヲ分場長ハ場長ニ場長ハ知事ニ報告スヘシ但シ第一號ノ事項ハ場長ニ於テ之ヲ執行スヘシ

- 一 職員(分場長ヲ除ク)ノ勤務地 (其ノ都度報告)ヲ指定スルコト
- 二 職員ノ事務分擔ヲ定ムルコト (同)
- 三 部下職員ヲ管内ニ出張セシムルコト (分場長ハ毎月五日迄、場長ハ毎月十日迄ニ報告)
- 四 助手、小使及牧夫ノ命免ニ關スルコト (同)
- 五 職員ノ病氣缺勤忌引及除服出仕ニ關スルコト (同)
- 六 試験成績及臨時報告書ヲ編纂 (其ノ都度報告)發行スルコト

第九條 職員ノ出張用務ニシテ重要ノモノト認メタルトキハ分場長ハ場長ニ場長ハ知事ニ其ノ復命要旨ヲ報告スヘシ

三四四

第十條 場長ハ毎年度ノ始ニ當リ其ノ年度内ニ施行スヘキ事業ノ計畫ヲ知事ニ開申スヘシ

第十一條 場長ハ毎年五月十日迄ニ前年度ノ業務功程ヲ知事ニ報告スヘシ

●廣島縣種畜場設置ノ件

(大正五年四月七日 廣島縣告示第四百十九號)

廣島縣種畜場ヲ神石郡油木村ニ設置ス但シ事務ハ當分ノ内廣島縣廳内ニ於テ之ヲ取扱フ

●廣島縣種畜場分場設置ノ件

(大正十二年十月二日 廣島縣告示第五百十四號)

大正十三年十月一日ヨリ左ノ通本縣種畜場分場ヲ設置ス

名 稱	位 置
廣島縣種畜場七塚原分場	比波郡山内東村

●廣島縣種畜場種苗配付規程

(大正十一年三月三十一日 廣島縣告示第三百三十八號)

附則 大正一五年七月告示第三六四號改正

廣島縣種畜場種苗配付規程左ノ通定メ大正十一年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

廣島縣種畜場種苗配付規程

第一條 種畜場ハ牧草栽培獎勵ノ爲メ生産シタル種苗ノ無償配付ヲ行フ

第二條 種苗ノ配付ハ左ノ者ニ限ル

- 一 本縣内畜産組合
- 二 本縣内設置ノ畜産及農事ニ關係アル實業學校
- 三 其ノ他種畜場長ニ於テ必要ト認メタル者

第三條 一箇年ニ配布スヘキ種苗ノ數量ハ一人又ハ一箇所ニ對シ左ノ制限ニ依ル

- 一 牧草類種子 一種ニ付 五斤以内
- 二 家畜用穀類種子 同 一斗以内

第九編 産業 第六章 畜産

三 牧草苗類 同 百本又ハ百株以内

四 家畜用蔬菜類種子 同 一合以内

第四條 前條ニ依リ配付スヘキ種苗ノ種類及品種ハ毎年豫メ之ヲ公示ス

第五條 種苗ノ配付ヲ受ケムトスル者ハ第一號様式ニ依リ毎年一月末日迄ニ種畜場長ニ願出ツヘシ

第六條 種苗配付ノ出願數量配付豫定數量ヲ超過シタルトキハ種畜場長ハ地方ノ狀況及希望數量等ヲ考査シタル上適宜其ノ配付量ヲ減少シ又ハ配付セサルコトアルヘシ

第七條 種苗運搬ニ要スル費用ハ種畜場長ニ於テ負擔ス

第八條 種苗ノ配付ヲ受ケタル者ハ受領後七日以内ニ第二號様式ノ受領證及翌年度三月末日限り第三號様式ニ依リ栽培成績報告書ヲ種畜場長ニ差出スヘシ

第九條 種畜場長ハ種苗ノ配付ヲ受ケタル者ニ對シ栽培ノ方法ヲ指示シ又ハ其ノ狀況ヲ調査スルコトアルヘシ

第十條 本規程ニ依リ差出スヘキ書類ハ所轄支廳市役所ヲ經由スヘシ

三四五



附則

第五條ノ出願期日ハ大正十一年ニ限り五月末日迄トス  
第一號様式

種苗配付願

種	類	品	種	數	量

右貴場種苗配付規程遵守可致候間御配付相成度候也

大正 年 月 日

住 所

職 氏 名 印

廣島縣種畜場長宛

第二號様式

種苗受領證

種	類	品	種	數	量

右現品受領候也

大正 年 月 日

住 所

職 氏 名 印

廣島縣種畜場長宛

第三號様式

大正何年度種苗栽培成績報告

種類及 品名	栽培地	栽培反別	播種期	收量	備考
		反			

右及報告候也

大正 年 月 日

住 所

職 氏 名 印

廣島縣種畜場長宛

●廣島縣種畜場種畜種付規程

(大正十二年十月三十日  
廣島縣告示第五百八十七號)

廣島縣種畜場種畜種付規程左ノ通定ム

廣島縣種畜場種畜種付規程

第一條 左ノ各號ニ該當スル牝牛牝豚ノ所有者又ハ管理者ハ

種畜場長ニ種牝牛種牝豚ノ種付ヲ出願スルコトヲ得

一 牛ニ在リテハ生後十八箇月以上、豚ニ在リテハ十箇月

以上ノモノナルコト

二 惡質ノ疾病又ハ惡癖ナキコト

三 體格優良體質健全ナルコト

前項ノ出願ヲ爲サムトスル者ハ第一號様式ニ依ル願書ヲ種

畜場長ニ差出スヘシ

第二條 種付ヲ爲スヘキ種牝牛ハ改良和種ホルスタインフリ

ーシヤン種及其ノ雜種、種牝豚ハヨークシャー種トス

第三條 第一條ノ出願アリタルトキハ種畜場長ハ種付出願ノ

牝牛又ハ牝豚ニ付検査ヲ行ヒ合格シタルモノニ對シテ種付

合格證ヲ交付ス

前項種付合格證ノ有効期間ハ牛ニ在リテハ一箇年豚ニ在リ

テハ六箇月トス

種付ヲ受クヘキ牝牛カ種付合格證 交付後第一條第一項ノ

資格ヲ喪失シタルトキハ種付合格證ハ其ノ效力ヲ失フ

第四條 種付合格證ヲ亡失又ハ毀損シ再交付ヲ受ケントスル

トキハ其ノ事由ヲ具シ種畜場長ニ願出ツヘシ

第五條 第三條ノ検査ニ合格シタル牝牛又ハ牝豚ニ種付ヲ受

ケントスルトキハ種付合格證ヲ携帯スヘシ

第六條 種付ヲ受クル者ハ第一回種付ノ際左ノ種付料ヲ納付

スヘシ

和 種 牛

金壹圓

ホルスタインフリーシヤン種金五圓

豚 金五拾錢

前項ノ種付料ニシテ既ニ納付シタルモノハ何等ノ事由アル

モ之ヲ還付セス

第七條 種畜場長必要ト認ムル場合ニ於テハ検査又ハ種付ノ

施行ヲ中止スルコトアルヘシ

第八條 種付ヲ受クヘキ者種付施行ニ付異議ヲ唱ヘ又ハ當該

吏員ノ指揮ニ從ハサルトキハ種畜場長ハ種付合格證ヲ還付



セシムルコトアルヘシ

第九條 種付ヲ受ケタル者ハ種付ニ因リテ生シタル損害ニ對シ賠償ヲ請求スルコトヲ得ス

第十條 種付シタル牝牛又ハ牝豚ノ生産シタル動物ニ付血統證ノ交付ヲ受ケムトスル者ハ生後一箇年以内ニ種付合格證ヲ添ヘ種畜場長ニ願出ツヘシ

種畜場長ハ前項願出ニ對シ仔獸ヲ検査ノ上血統證ヲ交附ス血統證ハ再下付ヲ爲ササルモノトス

第十一條 種付ヲ受ケタル牝牛ノ所有者若ハ管理者ハ種付合格證ヲ受ケタル日ヨリ起算シ産牘所有者若ハ管理者ハ其ノ生産ノ日ヨリ起算シ各一箇年内豚ハ同シク六箇月内ニ於テ左ノ各號ノ一ニ該當スル事實ヲ生シタルトキハ十日以内ニ種畜場長ニ届出ツヘシ

但シ血統證ヲ受ケタル牝牛ニシテ第二號ニ該當スルトキハ血統證ヲ添付スヘシ  
一 分娩前ノ牝牛若ハ牝豚又ハ産牘若ハ仔豚ヲ譲渡シタルトキ(第二號様式)

二 牝牛若ハ牝豚又ハ産牘若ハ仔豚斃逸走シ又ハ盜難ニ罹リ若ハ之ヲ屠殺シタルトキ(第三號様式)

三 牝牛若ハ牝豚ノ分娩シタルトキ(第四號様式)

四 牝牛若ハ牝豚死産又ハ流産シタルトキ若ハ不受胎ヲ確認シタルトキ(第五號様式)

第十二條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ニ對シテハ種畜場長ハ再度種付ヲ爲ササルコトアルヘシ  
一 第十一條ノ届出ヲ怠リタル者

二 第八條ニ依リ種付合格證ヲ還付セシメラレタル者  
三 種付ヲ受ケタル牝牛若ハ牝豚又ハ其ノ仔獸ノ飼養管理ヲ怠ル者

第十三條 種付ヲ受ケタル牝牛若ハ牝豚ノ生産シタル仔獸ハ種畜場長ニ於テ指定ノ場所ニ牽出サシメ検査ヲ行フコトアルヘシ

第十四條 種付牝牛牝豚若ハ其ノ生産シタル仔獸ノ所有者又ハ管理者ニ於テ之ヲ賣却若ハ譲渡セムトスルトキハ買受人又ハ譲受人ヲシテ本規程ニ依ル義務ヲ繼承セシムヘシ

第十五條 本規程ニ依ル畜類ハ所屬畜産組合ヲ經由シ種付ヲ希望シ又ハ種付ヲ受ケタル種畜ノ所在スル種畜場若ハ種畜場七塚原分場ニ差出スヘシ

附則

第十六條 本規程ハ大正十二年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

第十七條 大正十一年三月本縣告示第百三十七號廣島縣種畜場種牝牛種付規程ハ之ヲ廢止ス但シ該規程ニ依リ種付ヲナシタルモノニ付テハ仍從前ノ規程ニ依ル

(第一號様式)

種牝牛(種牝豚)種付願

- 一 種類
- 一 名 號
- 一 生年月日
- 一 毛 色
- 一 體 高
- 一 産 地
- 一 血 統 父 何種 何號 毛色 産地  
母 同 同 同 同

第九編 産業 第六章 畜産

右牝牛(牝豚)ニ貴場種牝牛(種牝豚)ノ種付相受度此段相願候也  
年 月 日

住 所

所有者又ハ管理者 氏 名 印

廣島縣種畜場長宛

(第二號様式)

牝牛(産牘、牝豚、仔豚)譲渡届

- 一 種付合格證番號 大正何年度(甲)第 號
- 一 種 類
- 一 名 號
- 一 牝 牡
- 一 生年月日
- 一 譲渡價格
- 一 譲渡年月日
- 一 譲受人住所氏名
- 右及御届候也



年月日

住所

所有者又ハ管理者 氏

名印

廣島縣種畜場長宛

(第三號様式)

牝牛(産犢、牝豚、仔豚)斃死(屠殺、逃走、盜難)届

一種付合格證番號 大正何年度(甲)第 號

一種 類

一名 號

一 牝 牡

一 生年月日

一 斃死(屠殺、逃走、盜難)年月日

一 事由(斃死ニ在リテハ病名)

右(血統證添付ノ上)及御届候也

年月日

住所

所有者又ハ管理者 氏

名印

廣島縣種畜場長宛

(第四號様式)

分 煖 届

一種付合格證番號 大正何年度(甲)第 號

一種 類

一名 號

一 牝 牡

一 生年月日時

一 毛色及特徴

一 生時ノ體高(豚ハ記載ニ及ハス)

一 産 地

右及御届候也

住所

所有者又ハ管理者 氏

名印

廣島縣種畜場長宛

(第五號様式)

死産(流産不受胎確認)届

一種付合格證番號 大正何年度(甲)第 號

一 牝 牡(死産流産ノ場合)

一 死産流産(不受胎確認)年月日

右及御届候也

年月日

住所

所有者又ハ管理者 氏

名印

廣島縣種畜場長宛

### 廣島縣種畜場種畜預託規程

(大正十二年十月三十日 廣島縣告示第五百八十八號)

廣島縣種畜場種畜預託規程左ノ通定ム

記

廣島縣種畜場種畜預託規程

第一條 本縣種畜場ハ本規程ニ依リ乳用幼牛ノ預託育成ヲ爲

第九編 產業 第六章 畜産

ス

第二條 預託育成ヲ請ハムトスル者ハ本縣内ニ居住シ牛ノ蕃

殖ニ從事シ又ハ從事セムトスル者ニシテ左ノ各號ニ該當ス

ルモノナルヲ要ス

一 生後百八十日以上三百六十五日以下ナルモノ

二 血統純良ナルモノ

三 體格優良ナルモノ

四 強壯ニシテ六十日以内ニ「ツベルクリン」ノ注射ヲ受ケ

其ノ健康證ヲ有スルモノ

第三條 預託ヲ請ハムトスル者ハ毎年二月末日迄ニ左記様式

ノ願書ニ血統證又ハ血統證明書ヲ添ヘ種畜場長ニ差出スヘ

シ

第四條 預託牛ハ同一人ニ付二頭以内トス

第五條 預託出願頭數收容スヘキ豫定頭數ニ超過スルトキハ

其ノ體格ノ良否地方ノ狀況ヲ斟酌シテ許否ヲ定ムルモノト

第六條 預託牛ノ育成ヲ終リタルトキ又ハ疾病傷痍等ノ爲將



來發育ノ見込ナシト認メタルトキハ之ヲ預託者ニ返付スル  
モノトス

預託者前項ノ通知ヲ受ケタルトキハ二十日以内ニ受取ルコ  
トヲ要ス

第七條 預託牛ハ第六條中疾病傷痕ノ爲返付シタルモノヲ除  
クノ外ハ退場後三年間縣外ニ移出スルコトヲ得ス但シ已ム  
ヲ得サル事情ニ因リ縣外ニ移出セムトスル者ハ種畜場長ノ  
承認ヲ受クヘシ

第八條 預託牛ハ退場後三箇年以内ニ於テ斃死、屠殺、逸走、  
盜難又ハ賣買讓渡ノ都度十日以内ニ第二號又ハ第三號様式  
ニ依リ之ヲ種畜場長ニ届出ツヘシ但シ第六條中疾病傷痕等  
ノ爲返付シタルモノハ此限リニ在ラス

第九條 預託牛ハ相當ノ保護ヲ爲スヘシト雖疾病傷痕斃死其  
ノ他ノ損害ニ對シ種畜場ハ其ノ責ニ任セス

第十條 預託期間ハ入場ノ日ヨリ起算シ五百日以内ニ於テ之  
ヲ指定ス但シ本期間ヲ經過スルモ尙預託ノ必要アルトキハ  
更ニ百日以内ニ於テ之ヲ延長スルコトアルヘシ

第十一條 預託料ハ一頭ニ付一日金四拾錢トシ入場シタル日  
ヨリ退場ノ日迄日割ヲ以テ計算スルモノトス

第十二條 預託者ハ種畜場長ノ告知ニ依リ七日以内ニ預託料  
ヲ納付スヘシ

預託料ヲ本人ニ於テ納付シ難キ場合ハ保證人ヨリ納付スル  
コトヲ要ス

第十三條 本規程ニ依ル書類ハ所轄市役所町村役場ヲ經由シ  
種畜場七塚原分場ニ差出スヘシ

附則

本規程ハ大正十二年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

(第一號様式)

預託育成願

一牛 性 毛 色 生年月

右ハ今般賣場ニ於テ預託育成相願度就テハ御規則遵守可致候  
也

年 月 日

住 所

大正 年 月 日 賣買(讓渡)

右及御届候也

大正 年 月 日

住 所

賣渡(讓渡)人 氏

名 印

住 所

買受(讓受)人 氏

名 印

廣島縣種畜場長宛

廣島縣種畜場種畜拂下規程

(大正十二年十月三十日  
廣島縣告示第五百八十九號)

第四節 大正一五年七月告示第三六六號改正

廣島縣種畜場種畜拂下規程左ノ通定ム

記

廣島縣種畜場種畜拂下規程

第一條 種牛又ハ種豚ノ拂下ヲ受ケムトスルモノハ左記様式  
ノ願書ヲ種畜場長ニ差出スヘシ

(第二號様式)  
廣島縣種畜場長宛

斃死(屠殺、逸走、盜難)届

名 號	性 毛 色	年 齡	備 考
大正 年 月 日 斃死(屠殺、逸走、盜難)			

右及御届候也

年 月 日

住 所

氏 名 印

廣島縣種畜場長宛

(第三號様式)

賣買(讓渡)届

石 號	性 毛 色	生 年 月	備 考

第九編 産業 第六章 畜産



第二條 拂下クヘキ種牛又ハ種豚ノ種類及代金左ノ如シ

一 種牛一頭ニ付金百圓以上金五百圓迄

二 種豚一頭ニ付金五圓以上金二十五圓迄

第三條 出願者一人ニ付一回ニ拂下クヘキ種牛又ハ種豚ハ二頭ヲ超ユルコトヲ得ス

第四條 種畜場長ニ於テ拂下ヲ許可シタルトキハ種牛又ハ種豚ノ種類頭數代金及其納付期限並交附期日ヲ出願者ニ通知スヘシ

第五條 拂受人前條ノ通知ヲ受ケタルトキハ代金納付期日内ニ代金ヲ納付シ現物ノ交付ヲ受ケ領收證ヲ提出スヘシ

前項ノ規定ニ違背シタルトキハ拂下ノ許可ハ其ノ效力ヲ失フモノトス

第六條 拂受人ハ引渡完了後如何ナル事由アリト雖代金ノ返還減額賠償等ヲ求ムルコトヲ得ス

第七條 種牛又ハ種豚ノ拂下ヲ受ケタル者ハ左ノ各號ヲ遵守スヘシ

一 牡牛及牝豚ニシテ種付ヲ開始シタルトキハ前年末ノ種

付成績ヲ滿三年間毎年一月末日迄ニ種畜場長ニ報告スヘシ

二 牝牛及牝豚ハ蕃殖成績ヲ滿三年間毎年一月末日迄ニ種畜場長ニ報告スヘシ

三 種牛又ハ種豚斃死屠殺逃走若ハ盜難ニ罹リ又ハ賣却讓與シタルトキハ十日以内ニ種畜場長ニ報告スヘシ

第八條 本規程ニ依ル書類ハ所轄支廳市役所、町村役場ヲ經由シ拂下クヘキ種畜ノ所在スル種畜場又ハ種畜場七塚原分場ニ差出スヘシ

附則

本規程ハ大正十二年十一月一日ヨリ施行ス

記

様式

種牛(豚)拂下願

一 何種 牝(牝) 牛(豚) 頭

一同 同 頭

右御拂下相成度種畜拂下規程ニ依リ此段相願候也

年月日

住所 職業

氏名 印

廣島縣種畜場長宛

### 廣島縣種畜場乳油委託製造規程

(大正十四年五月一日 廣島縣告示第二百五十七號)

廣島縣種畜場乳油委託製造規程左ノ通定ム

廣島縣種畜場乳油委託製造規程

第一條 種畜場ハ本規程ニ依リ委託ヲ受ケ乳油ノ製造ヲ行フ

第二條 乳油ノ委託製造ヲ請ハントスル者ハ左記様式ノ乳油製造願ヲ種畜場七塚原分場長ニ差出スヘシ

第三條 原料牛乳ハ種畜場七塚原分場長ノ指定スル日時ニ同

分場ニ納付スヘシ

第四條 原料牛乳ヲ検査シ乳油ノ製造ニ不適當ト認メタル場合又ハ事業ノ都合ニヨリ其ノ委託製造ニ應セサルコトアル

ヘシ

第九編 産業 第六章 畜産

第五條 製造セシ乳油品質變敗其ノ他事故ニ依リ損害アルモ種畜場ハ其ノ責ニ任セス

第六條 製造セシ乳油ハ種畜場七塚原分場長ノ指定スル日時ニ同分場ニ於テ受領スヘシ

第七條 委託製造ニ要スル費用ハ之ヲ徴セス但シ其ノ製造ニ依リテ生シタル脱脂乳ハ種畜場ノ收得トス

第八條 本規程ニ依ル書類ハ所屬畜産組合ヲ經由スヘシ

附則

本規程ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

様式

乳油委託製造願

一 牛乳 封度

自大正 年 月 日

至大正 年 月 日

平均一日委託見込高 封度

右ハ貴場ニ於テ乳油製造相願度乳油委託製造規程ニ依リ此段

奉願候也

大正 年 月 日



第九編 産業 第六章 畜産

市郡 町村 番地 氏名

廣島縣種畜場七塚原分場長宛

●乳油製造所補助規程

(大正七年四月三十日 廣島縣告示第百八十六號)

四四 大正一五年七月告示第三六〇號改正

乳油製造所補助規程左ノ通定ム

乳油製造所補助規程

第一條 農家ノ乳牛餘乳ヲ利用スル目的ヲ以テ左ノ要件ヲ具備スル乳油製造所設置者ニ對シ當該年度縣費豫算範圍内ニ於テ器械購入費トシテ一箇所百圓以内ノ補助金ヲ下付ス

一 製造室ハ四坪以上ニシテ地盤ハ煉瓦、石材コンクリート、アスファルト漆喰ノ類ヲ以テ水分ノ滲透セサル様築造シ適宜ノ勾配ヲ設ケ排水ヲ便ナラシムルコト

二 器具ハ遠心力分離器攪乳器及乳油精製器ヲ設備スルコト

三 一日製造量ハ乳油五斤以上ナルコト

四 原料乳ノ供給乳牛ハ三十頭以上ナルコト但シ特別ノ事由アルトキハ此ノ限ニ在ラス

第二條 補助金ノ下付ヲ受ケムトスル者ハ毎年四月三十日迄ニ左ノ事項ヲ具シ之ヲ知事ニ願出ツヘシ

一 製乳室ノ坪數竝地盤ノ構造

二 購入器械ノ種類名及其ノ價額

三 一日間ニ於ケル乳油製造量

四 原料乳ヲ供給スヘキ區域及乳牛頭數

第三條 補助金ノ下付ヲ受ケタル者ハ補助金受領ノ日より起算シ五箇年間本縣内ニ於テ乳油製造ノ義務アルモノトス

第四條 本規程ニ依リ下付セラレタル補助金ハ他ノ目的ノ爲ニ使用スルコトヲ得ス

第五條 第三條ノ義務年限内ニ於テ已ムテ得サル事故ノ爲廢業又ハ一時事業ヲ中止セムトスルトキハ其ノ事由ヲ具シ知事ノ承認ヲ受ケヘシ

第六條 義務年限内ニ於テ製造所ノ設備ヲ賣却又ハ讓渡セム

市役所ヲ經由スヘシ

附則

第二條ノ出願期限ハ大正七年ニ限り八月三十日トス

●牝馬蕃殖成績報告ノ件

(大正十五年七月一日 農第五〇〇三號通牒)

內務部長ヨリ 神石支廳長、各市長、各町村長(神石郡ヲ除ク)宛

御部内ニ於ケル牝馬ニシテ種牡馬ノ種付ヲナシタルモノハ自今毎年十月末日迄ニ其ノ成績ヲ取調ヘ別紙書式ニ依リ報告相成度及通牒候也

記

(何年)牝馬蕃殖成績表

(何市町村)

種付	種馬名	洋種	雜種	和種	計	(何年)牝馬蕃殖成績表			摘要
						前年	本年	種付數	







羊毛獎勵金請求事由

種	類	頭	數	剪	毛	月	日	賣	却	單	價	羊	賣	毛	量	却	獎	勵	金	賣	却	月	日	買	受	人	生	産	者	住	所	氏	名

●縣下付種牡牛馬廢用處分ニ關スル件

(大正十二年十一月九日)  
(農第九・二六九號通牒)

内務部長ヨリ各郡市長(尾道福山市ヲ除ク)宛

畜産組合ニ下付セラレタル種牡牛馬ニシテ義務年限滿了後ト雖之カ廢用處分ヲ爲シタル場合ハ自今其ノ都度左記事項報告セシメラレ度候也

記

- 一 賣却年月日
- 二 同上價額
- 三 買受人ノ住所氏名
- 四 廢用ヲ爲シタル理由

●獸醫師法施行細則

(昭和二年六月二十八日)  
(廣島縣令第五十九號)

獸醫師法施行細則左ノ通定ム

獸醫師法施行細則

- 第一條 獸醫師法施行規則(以下單ニ規則ト稱ス)第一條第一項及第三條第二項ニ依ル申請書ニハ獸醫師法(以下單ニ法ト稱ス)第一條第二項又ハ附則第八項ノ資格ヲ證明スヘキ證書ノ寫ヲ添附スヘシ但シ規則第一條第一項ノ申請ノ場合ニ在リテハ法第二條、第三條ニ該當ノ有無ニ關スル本籍地市町村長ノ證明書ヲ要ス
- 第二條 規則第七條ニ依ル住所變更ノ届出ハ左ノ各號ヲ具スヘシ但シ本縣内ニ於ケル移動ニ付テハ第二號、第五號及第

六號ヲ省略スルコトヲ得

- 一 本籍、住所、氏名及生年月日
- 二 女子ナルトキハ其ノ旨
- 三 住所變更年月日
- 四 前住所及新住所
- 五 資格ヲ取得シタル證書ノ寫
- 六 獸醫師免許證ノ寫

第三條 規則第八條ニ依ル獸醫師開業ノ届出ハ前條第一號、

第二號及診察治療ノ場所並開業年月日ヲ具スヘシ但シ出張所ニ在リテハ出張日時ヲ附記スヘシ

開業獸醫師休業シ又ハ廢業シタルトキハ其ノ年月日ヲ、診察治療ノ場所ヲ變更シタルトキハ移動ノ場所及年月日ヲ届出ツヘシ

本縣外ニ居住スル獸醫師ニシテ本縣内ニ診察所、治療所ノ出張所ヲ置キタルトキハ第二條ニ準シ届出ツヘシ

第四條 規則及本令ニ依リ農林大臣又ハ知事ニ提出スヘキ書類ハ住所地ノ町村役場、支廳、市役所ヲ經由スヘシ

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

●獸醫師會令施行細則

(昭和二年六月二十八日)  
(廣島縣令第六十號)

獸醫師會令施行細則左ノ通定ム

獸醫師會令施行細則

- 第一條 獸醫師會令第六條及第十條ニ依ル認可申請書ハ總會ノ議決後十日以内ニ議事録ヲ添附シ提出スヘシ
- 第二條 獸醫師會令第十六條ニ依リ役員ヲ選任シタルトキハ其ノ住所及氏名ヲ、解任又ハ辭任シタルトキハ其ノ旨ヲ十日以内ニ知事ニ届出ツヘシ
- 第三條 獸醫師會ハ役員、代議員及會員名簿ヲ調製シ呈動ノ都度直ニ之ヲ修正スヘシ
- 第四條 獸醫師會ニ於テ會議ヲ開カムトスルトキハ其ノ議案、日時及場所ヲ開會七日前迄ニ之ヲ知事ニ届出ツヘシ但シ緊急開會ヲ要スル場合ニ在リテハ開會前日迄ニ届出ツル



コトヲ得

前項ノ會議ニ於テ議決シタル事項ハ閉會後十日以内ニ之ヲ知事ニ届出ツヘシ

第五條 獸醫師會令第二十一條ニ依リ知事ニ意見ヲ具申セムトスルトキハ左ノ記録ヲ添附シ總會ノ議決後十日以内ニ提出スヘシ

一 總會ノ議事録謄本

二 免許取消又ハ業務停止ノ處分ヲ必要トシ若ハ再免許ヲ適當トスル理由書

第六條 獸醫師會令第二十二條ノ懲戒ノ議決ヲ爲シタルトキハ其ノ事由ヲ詳具シ議決後十日以内ニ知事ニ届出ツヘシ

第七條 獸醫師會ノ會計年度ハ毎年四月一日ニ始マリ翌年三月三十一日ニ終ル

第八條 獸醫師會ノ收支豫算ハ總會又ハ總代会ノ議決ヲ經テ年度開始一箇月前迄ニ、收支決算及會務狀況ハ次ノ年度内ニ總會又ハ總代会ノ承認ヲ受ケ遲滞ナク知事ニ報告スヘシ

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

### 第七章 蠶業

#### 蠶絲業法施行手續

(大正七年一月十五日 廣島縣令第三號)

大正七年四月縣令第三三號、八年四月同第二八

號、一〇年六月同第四四號、一五年六月同第五七號

改正

蠶絲業法施行手續左ノ通定ム

蠶絲業法施行手續

第一條 蠶業取締所及其ノ支所ハ左ノ通之ヲ常置ス

名稱	位置	管轄區域
本所	廣島市水主町廣島縣廳構内	廣島縣一圓(支所管轄區域ヲ除ク)
府中支所	蘆品郡府中町	蘆品郡一圓、御調郡、河内村、上川、下川、八幡、津野、今津野、久井、宇津、戸村、諸田

庄原支所 比婆郡庄原町

比婆郡一圓

出張所ヲ設ケタルトキハ其ノ名稱、位置、管轄區域及其開閉期日ハ之ヲ告示ス

第二條 蠶絲業法施行規則第二條ノ免許願書ハ毎年一月三十一日迄ニ様式第一號ニ依リ之ヲ知事ニ差出スヘシ

第三條 免許ヲ受ケタル蠶種製造者死亡シタルトキハ其ノ相続人又ハ戸主若ハ家族ヨリ業務ヲ廢止シ又ハ免許ヲ取消サレタルトキハ本人ヨリ遲滞ナク免許證ヲ返納スヘシ

第四條 蠶絲業法施行規則第五條ニ依ル届書ハ毎年二月十五日迄ニ様式第二號ニ依リ之ヲ知事ニ差出スヘシ

第四條ノ二 蠶絲業法施行規則第十六條第二號ニ依ル認定ヲ受ケムトスルモノハ原蠶種掃立後遲滞ナク様式第二號ノ二ニ依リ一蠶育免除原蠶種認定願ヲ知事ニ差出スヘシ

第五條 蠶絲業法施行規則第六條ノ規定ニ依ル届書ハ生蠶取扱場所ヲ豫定シタルモノニ在リテハ毎年三月三十一日迄ニ其ノ豫定セサルモノニ在リテハ生蠶取扱開始前日迄ニ様



式第三號ニ依リ之ヲ知事ニ差出スヘシ

生繭取扱場所ヲ一定シタルモノニシテ其ノ旨ヲ前項ノ届書ニ記載シタルトキハ之ヲ變更又ハ廢止シタル場合ヲ除クノ外毎年之ヲ届出ツルコトヲ要セス

第六條 蠶絲業法施行規則第六條、第十二條及第十三條ノ規定ハ毎年八月十五日以後ニ之ヲ適用セス

第七條 蠶絲業法施行規則第八條ノ規定ニ依ル許可願書ニハ戶籍謄本ヲ添附シ之ヲ知事ニ差出スヘシ但シ死亡ニ因ラサル相續ノ場合ニ於テハ被相續人ノ連署ヲ要ス

前項ノ場合ニ於テハ之ト同時ニ免許證ノ書換ヲ請求スヘシ

第八條 蠶絲業法施行規則第十五條ノ規定ニ依ル蠶室及蠶具ノ消毒ハ蠶兒ノ飼育又ハ蠶種製造ノ都度之ヲ行フヘシ

養蠶者ノ使用シタル蠶室又ハ蠶具ヲ使用セムトスル場合ニ於テハ其ノ使用前ニ消毒ヲ行フヘシ

第九條 蠶絲業法施行規則第十七條ノ原蠶種製造用蠶兒検査請求書ハ様式第四號ニ依リ普通蠶種製造用蠶兒掃立届ハ様

式第五號ニ依リ之ヲ知事ニ差出スヘシ

第十條 蠶絲業法施行規則第十九條第一項但書ノ規定ニ依リ掃立口ヲ合併シ又ハ分割セムトスルトキハ其ノ掃立口及合併又ハ分割スヘキ部分ヲ蠶種製造者ニ通知ス

第十一條 蠶絲業法施行規則第二十一條第一項ノ記號ハ平假名ヲ用キ、同規則第三十四條第二項ノ容器ニ納メタル蠶製

蠶種ニハ各袋ニ一容器毎ニ起算シタル番號ヲ附スヘシ

第十二條 框製蠶種ノ蠶紙ノ表面ニハ蠶絲業法施行規則ノ規定ニ依リ記載スヘキ文字ノ外他ノ文字又ハ圖形等ヲ記載シ又ハ著色スルコトヲ得ス

第十三條 蠶絲業法施行規則第三十七條第一項ノ規定ニ依リ記載スヘキ品種名ハ雌蛾ヲ先ニ雄蛾ヲ後ニ記載スヘシ

第十四條 蠶絲業法施行規則第二十二條ノ原蠶種製造用繭検査請求書ハ様式第六號ニ依リ之ヲ知事ニ差出スヘシ

第十五條 蠶絲業法施行規則第二十四條ノ普通蠶種製造用收購届ハ様式第七號ニ依リ同規則第四十二條第二項ニ依リ検査ヲ省略シタル原蠶種製造用收購届ハ様式第七號ノ二ニ依

リ之ヲ知事ニ差出スヘシ

第十六條 蠶絲業法施行規則第二十六條第一項ノ規定ニ依ル普通蠶種製造用蠶兒讓渡届ハ様式第八號ニ依リ之ヲ蠶業取締所ニ差出スヘシ

第十七條 蠶種製造者蠶絲業法施行規則第三十三條第一項但書ノ規定ニ依リ承認ヲ受ケムトスルトキハ其ノ蠶種ヲ蠶業取締所ニ差出シ書面又ハ口頭ヲ以テ之カ申請ヲ爲スヘシ

前項ノ場合ニ於テ相當證明ヲ必要トスルトキハ其ノ證憑物件ヲ提示スルコトヲ要ス

第十八條 蠶絲業法施行規則第三十二條但書又ハ第三十六條但書ノ規定ニ依リ許可ヲ受ケムトスル者ハ交雜又ハ變更セムトスルモノニ付左ノ事項ヲ記載シタル許可願書ヲ其ノ蠶兒ノ掃立前知事ニ差出スヘシ但シ夏秋季ニ飼育スヘキ三元雜種製造ノ目的ヲ以テ交雜セムトスル原蠶種ニ限り本項ノ手續ヲ要セス

- 一 化性、品種名
- 二 品種ノ沿革

三 蟲性、繭質ニ關スル調査

四 交雜又ハ變更ヲ必要トスル理由

五 製造豫定額

前項但書ノ規定ニ依リ交雜原蠶種ヲ製造シタルトキハ運滯

ナク様式第十九號ノ交雜原蠶種製造届ヲ知事ニ差出スヘシ

第十九條 蠶絲業法施行規則第二十八條第二項ノ規定ニ依リ繭種検査合格證又ハ繭種證明書ノ下付ヲ請求セムトスルトキハ様式第九號ニ依リ其ノ請求書ヲ蠶業取締所ニ差出スヘシ

第二十條 蠶絲業法施行規則第四十五條ノ原蠶種母蛾検査請求書ハ様式第十號ニ依リ之ヲ知事ニ差出スヘシ

前項ノ請求書ニハ繭種検査合格證及交雜ニ依ル原蠶種ヲ製造シタル場合ニハ様式第十一號ノ普通蠶種製造調査第二表ニ準シタル調査ヲ添附スヘシ

第二十一條 蠶絲業法施行規則第四十六條ノ普通蠶種歩合検査請求書ニハ蠶種製造調査及繭種證明書アルモノハ之ヲ添附シ様式第十一號ニ依リ之ヲ知事ニ差出スヘシ



第二十二條 蠶絲業法施行規則第四十七條ノ輸入又ハ移入蠶種ノ検査請求書ハ様式第十二號ニ依リ之ヲ知事ニ差出スヘシ

第二十三條 蠶絲業法施行規則第四十八條第二項ノ規定ニ依リ検査ヲ拒ミタル蠶種、第五十條又ハ第五十六條ノ規定ニ依リ普通蠶種ト爲スヘキ蠶種ニ付テハ其ノ記號、番號、蠶種製造地、品種名及數量ヲ蠶種製造者ニ通知ス

第二十四條 蠶絲業法施行規則第五十二條第二項ノ規定ニ依ル普通蠶種再検査請求書ハ不合格ノ通知ヲ受ケタル後不越年普通蠶種ニ在リテハ即時、越年普通蠶種ニ在リテハ十日以内ニ様式第十三號ニ依リ之ヲ知事ニ差出スヘシ

普通蠶種歩合検査請求書中ニ其ノ旨ヲ記載シ豫メ前項ノ請求ヲ爲サムトスルトキハ様式第十一號中別ニ欄ヲ設ケテ之ヲ明ニスヘシ

第二十五條 蠶絲業法施行規則第五十三條ノ規定ニ依リ検査請求變更ノ許可ヲ受ケムトスル者ハ様式第十四號ニ依リ其ノ願書ヲ知事ニ差出スヘシ

第二十六條 蠶絲業法施行規則第五十九條第一項ノ規定ニ依リ検査證印又ハ封緘印ノ押捺ヲ請求セムトスルトキハ様式第十五號ニ依リ其ノ請求書ヲ蠶業取締所ニ差出スヘシ

第二十七條 蠶種製造者ハ毎年九月三十日迄ニ前年ニ於テ製造シタル原蠶種ノ消費ニ付様式第十六號ニ依リ届書ヲ知事ニ差出スヘシ

第二十八條 蠶絲業法施行規則第七十四條ノ規定ニ依ル桑苗生産届書ハ毎年桑苗圃設置後十日以内ニ様式第十七號ニ依リ之ヲ知事ニ差出スヘシ

蠶絲業法施行規則第七十六條但書ノ規定ニ依ル桑苗譲渡許可願ハ様式第二十號ニ依リ之ヲ知事ニ差出スヘシ

第二十九條 蠶絲業法施行規則第七十八條第二項ノ規定ニ依リ蠶札ノ下付ヲ出願セムトスル者ハ様式第十八號ニ依リ蠶札下付願ヲ知事ニ差出スヘシ

蠶絲業法施行規則第七十八條ノ規定ニ依リ蠶札ヲ有スル者死亡シタルトキハ其ノ相續人又ハ戶主若ハ家族ヨリ、業務ヲ廢止シタルトキハ本人ヨリ、從業者ノ蠶札不要ニ歸シタルトキハ其ノ雇主ヨリ其ノ蠶札ヲ蠶業取締所ニ返納スヘシ

第三十條 免許證、種繭検査合格證、種繭證明書又ハ蠶札ヲ毀損シ若ハ亡失シタルトキハ其ノ再下付ヲ請求スルコトヲ得但シ毀損シタルモノハ之ヲ返納スヘシ

第三十一條 蠶種製造場所又ハ蠶兒飼育場所ニ於テ受クヘキ検査ニハ蠶種製造者、其ノ管理者又ハ適當ナル代理人之ニ立會スヘシ

第三十二條 第三條若ハ第二十九條第二項ノ規定ニ違反シタル者又ハ第十八條ノ願書ニ虚偽ノ事項ヲ記載シタル者ハ五十圓以下ノ罰金又ハ料料ニ處ス

様式 第一號 蠶種製造免許願

蠶種製造場所	(郡市町村字番地)
右 管 理 者	(何 某)
蠶兒飼育場所	(郡市町村字番地) (郡市町村字番地) (郡市町村字番地)
	(何 某)



右擔當者	(何某)
蠶室ノ棟數	(何棟)
同室數	(何室)
同面積	(何平方尺)
掃立蟻量概定數	匁
蠶種製造額概定數	(原蠶種何枚) (普通蠶種何枚)

右免許相成度此段相願候也

年月日

住所

氏

名(名稱)印

知事宛

備考

- 一 蠶種製造者又ハ管理者ノ履歷書、蠶絲業法施行規則第三條第一項第三號ニ關スル證明書及法人ニ在リテハ定款ヲ添付スヘシ
- 二 原蠶種製造用蠶兒飼育室ト普通蠶種製造用蠶兒飼育室トナ區別シタル蠶室ノ平面圖ヲ添付スヘシ

第二號

蠶種製造届

一 原蠶種ト爲スヘキ蠶種

蠶兒飼育場所者氏名	同上擔當者氏名	化性	化期	越年不越年ノ別	品種名	系統	掃立豫定期日	掃立豫定期日	掃立豫定期日	匁	製造豫定期額	匁	製造豫定期額
卵量	卵量	卵量	卵量	卵量	卵量	卵量	卵量	卵量	卵量	卵量	卵量	卵量	卵量
袋數	袋數	袋數	袋數	袋數	袋數	袋數	袋數	袋數	袋數	袋數	袋數	袋數	袋數

免許證第 號

蠶種製造場所

二 普通蠶種ト爲スヘキ蠶種

蠶種製造場所

蠶兒飼育場所者氏名	同上擔當者氏名	化性	化期	越年不越年ノ別	品種名	系統	掃立豫定期日	掃立豫定期日	掃立豫定期日	匁	製造豫定期額	匁	製造豫定期額
卵量	卵量	卵量	卵量	卵量	卵量	卵量	卵量	卵量	卵量	卵量	卵量	卵量	卵量
散卵	散卵	散卵	散卵	散卵	散卵	散卵	散卵	散卵	散卵	散卵	散卵	散卵	散卵

右及届出候也

年月日

住所

氏

名(名稱)印

知事宛



第二號ノ二

一 蛾育免除原蠶種認定願

蠶兒飼育場所	化性	越年不越年別	記號	品種名	原蠶種	製造者住所	持立	同上	製造豫定額
					記號	氏名	月日	蛾數	

右許可相成度此段相願候也

年 月 日

住 所

氏

名(名稱)印

第三號

生繭取扱届

取扱場所	毎年一定セルモノト否トノ別	取扱豫定期日	取扱豫定數量	管理者
		開所月日	閉所月日	石

右及届出候也

年 月 日

住 所

氏

名(名稱)印

第四號

原蠶種製造用蠶兒検査請求書

蠶兒飼育場所	同上擔當者氏名	化性	化期	越年不越年ノ別	品種名	系統	原蠶種製造者住所氏名	又ハ卵量	掃立蟻量	掃立蟻量	掃立蟻量	法別	記號	番號數
--------	---------	----	----	---------	-----	----	------------	------	------	------	------	----	----	-----

右及請求候也

年 月 日

住 所

氏

名(名稱)印

備考

知 事 宛

記號ノ異ナルモノ毎ニ一行ニ記載スヘシ